

## 食品、添加物等の規格基準（昭和 34 年厚生省告示第 370 号）の改正（案）

## 第 3 器具及び容器包装

## A 器具若しくは容器包装又はこれらの原材料一般の規格

1～7 （略）

8 食品衛生法施行令第 1 条に規定された材質の原材料であつて、これに含まれる物質（その物質が化学的に変化して生成した物質を除く。以下同じ。）ごとに定める当該原材料を使用して製造される器具若しくは容器包装に含有されることが許容される量又は器具若しくは容器包装から溶出し、若しくは浸出して食品に混和することが許容される量（以下「含有量等」という。）は、別表第 1 のとおりとする。ただし、着色料として使用される場合にあつてはこの限りでない。なお、別表第 1 に掲げる原材料であつて、これに含まれる物質は、次に定めるところによらなければならない。

- (1) 別表第 1 第 1 表~~(1)、(2)及び(3)の表~~の物質名欄に掲げる合成樹脂の原材料であつて、これに含まれる物質の含有量等は、制限がないものとする。~~ただし、器具若しくは容器包装が同表(1)若しくは(2)の表の食品区分欄に使用が可能な食品として定められていない食品に使用される場合(同表(1)若しくは(2)の表に掲げる物質が食品に接触する部分に使用されない場合を除く。)~~又は器具若しくは容器包装が同表(1)若しくは(2)の表の最高温度欄に掲げる許容される最高温度を超えて使用される場合においては、同表(1)若しくは(2)の物質名欄に掲げる物質は同表の特記事項欄において特段の定めがある場合を除き、~~当該器具若しくは容器包装の原材料として使用されてはならない。~~
- ~~(2) 基ポリマー（材質の基本をなすものをいう。）は、別表第 1 第 1 表(1)又は(2)の表の物質名欄に掲げる物質により構成されなければならない。ただし、同表(1)又は(2)の表の物質名欄に掲げる物質を 98%を超えて含み、それ以外の部分は同表(3)の表に掲げる物質で構成される場合は、この限りでない。~~
- ~~(3) 別表第 1 第 1 表(2)の表の物質名欄に掲げる物質は、塗膜として使用されるものでなければならない。~~
- (2)(4) 別表第 1 第 2 表の表の物質名欄に掲げる物質は、同表の特記事項欄において特段の定めがある場合を除き、別表第 1 第 1 表~~(1)又は(2)の表~~の物質名欄に掲げる物質に対して、同表中の材質合成樹脂区分欄に定められた材質合成樹脂区分に該当する別表第 1 第 2 表の表の区分別使用制限欄に掲げる量を超えて器具又は容器包装の原材料として使用されてはならない。

別表第1  
第1表（基材）

材質区分	物質名
区分1	ホルムアルデヒドを主なモノマーとする重合体
	スルフィド結合を主とする重合体
	エーテル結合を主とする重合体
	シロキサン結合を主とする重合体
	フッ素置換エチレン類を主なモノマーとする重合体
	イミド結合を主とする重合体
	カーボネート結合を主とする重合体
	エポキシ化合物の架橋重合体
	エステル結合を主とする重合体の架橋体
区分2	共役ジエン炭化水素を主なモノマーとする重合体
	アルケン類を主なモノマーとする重合体
	芳香族炭化水素を主なモノマーとする重合体
区分3	酢酸ビニルを主なモノマーとする重合体の加水分解物
	ウレタン結合を主とする重合体
	アミド結合を主とする重合体（アジリジン又は2-エチルー2-オキサゾリンを主なモノマーとする重合体を含む。）
	エステル結合を主とする重合体
	アクリル酸類を主なモノマーとする重合体
	グルコース単独重合体又は化学修飾処理されたセルロース
	吸着能及び／又はイオン交換能を有する重合体（区分1、2及び4に該当する重合体を除く。）
区分4	塩素置換エチレンを主なモノマーとする重合体
区分5	被膜形成時に化学反応を伴う塗膜用途の重合体
備考	
<p>表中「材質区分」の欄は、次のとおりとする。</p> <p>「区分1」は、融点、ガラス転移温度若しくはボールプレッシャー温度が150℃以上の重合体に類するもの（区分2及び4に該当するものを除く。）であることを示す。</p> <p>「区分2」は、炭化水素を主なモノマーとする重合体（区分4に該当するものを除く。）であることを示す。</p> <p>「区分3」は、融点、ガラス転移温度若しくはボールプレッシャー温度が150℃</p>	

未満の重合体に類するもの（区分 2 及び 4 に該当するものを除く。）であることを示す。

「区分 4」は、塩素置換エチレンを主なモノマーとする重合体であることを示す。

「区分 5」は、被膜形成時に化学反応を伴う塗膜用途の重合体であることを示す。

別表第1  
第2表

注1)  
「通し番号」は、現行告示での通し番号及び令和4年4月から7月までの意見募集の整理のために便宜上に付番した番号である。今後、告示化の整理後に、新たな通し番号を付番する予定。なお、番号の関連性については参考情報として示す予定。

注2)  
「及び／又は」が使用された物質名は、例に示す変更を検討している。例：「A及び／又はB」→「A及びBのうち一又は複数の物質」

通し番号	物質名	材質区分別使用制限 (%)						特記事項
		材質区分1	材質区分2	材質区分3	材質区分4	材質区分5 (耐熱温度が150℃を 超える重合体に限る。)	材質区分5 (耐熱温度が150℃以 下の重合体に限る。)	
15	アクリル酸イソブチル	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
20	アクリル酸2-エチルヘキシル	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
22	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理されたアクリル酸2-エチルヘキシル・ジエチレントリアミン・バレロラクトン・2-フェノキシエタノール・ヘキサメチレンジイソシアネートを主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	3.0	2.0	4.0	—	4.0	4.0	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体 (エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。)の合計が全体の50%以上であること。
31	アクリル酸・エチレンを主な構成成分とする重合体 (分子量1000未満)	—	—	1.6	—	1.6	1.6	
33	エトキシ化処理されたアクリル酸・アクリル酸アルキル (C = 4, 8) を主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	2.0	2.0	2.0	—	2.0	2.0	エチレングリコールの重合体 (エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。)の合計が全体の50%以上であること。
39	アクリル酸とプロポキシ化処理 (プロピレンオキシドの付加数は4以上) されたグリセロールのエステル (分子量1000以上)	0.004	0.002	0.002	—	0.004	0.002	
40	アクリル酸とプロポキシ化処理 (プロピレンオキシドの付加数は4以上) されたネオペンチルグリコールのジエステル (分子量1000以上)	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	
45	アクリル酸2-[1-(2-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ベンチルフェニル)エチル]-4, 6-ジ-tert-ベンチルフェニル	1.0	1.5	1.0	0.20	1.5	1.5	
47	アクリル酸ブチル	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
53	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理されたアクリル酸ブチル・メタクリル酸・メタクリル酸3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8, 8-トリデカフルオロオクチルを主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体 (エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。)の合計が全体の50%以上であること。
54	アクリル酸2-tert-ブチル-6-(2-ヒドロキシ-3-tert-ブチル-5-メチルベンジル)-4-メチルフェニル	0.50	8.0	0.50	0.50	8.0	8.0	
63	アジピン酸 (ナトリウム塩を含む。) (通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
70	アジピン酸ジアルキル (C = 4~28) (通し番号1666に該当するものを除く。)	50	50	50	40	50	50	

73	アジピン酸ジメチル	*	-	*	-	*	*	
75	アジピン酸と2-(2-メトキシエトキシ)エタノール及びベンジルアルコールのエステル	-	-	13	-	13	13	100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
76	アジピン酸とベンタエリスリトール及び/又はジベンタエリスリトールのエステル	0.50	0.50	0.50	2.0	0.50	0.50	
78	アジピン酸ビス[2-(2-ブトキシエトキシ)エチル]	1.0	-	1.0	-	1.0	1.0	
81	アジピン酸・二価アルキルアルコール(C=2~4, 6)(・アルキルアルコール(C=9以下))を主な構成成分とする重合体(分子量1000未満)	-	-	-	50	-	-	
91	エトキシ化及び/又はプロポキシ化処理された1-アジリジンプロピオン酸2-エチルヘキシル・エチレンジアミン・リン酸を主な構成成分とする重合体(分子量1000以上)	10	12	10	5.0	12	12	エチレングリコール及び/又はプロピレングリコールの重合体(エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。)の合計が全体の50%以上であること。
92	エトキシ化処理されたアジリジン・ブタノール・リン酸を主な構成成分とする重合体(分子量1000以上)	10	10	10	2.0	10	10	エチレングリコールの重合体(エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。)の合計が全体の50%以上であること。
97	N-アシル-サルコシン(C=8~18)(ナトリウム塩を含む。)	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	
99	アセチルアセトン(カルシウム、アルミニウム、鉄塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
102	1-(12-アセチルオキシステアリン酸)-2, 3-ジ酢酸グリセリル	3.0	3.0	3.0	30	3.0	3.0	
103	アセチルクエン酸トリエチル	*	*	*	*	*	*	
105	アセチルクエン酸トリブチル	*	*	*	*	*	*	
106	アセチル酢酸	-	-	-	0.10	-	-	
108	アセチルリシノール酸ブチル	-	-	-	30	-	-	
109	アセチルリシノール酸メチル	-	8.0	8.0	30	8.0	8.0	材質区分4を除き、厚さ0.1mmを超える部分に使用してはならない。
112	アセト酢酸エチル(カルシウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	-	-	*	*	-	
116	アゼライン酸ジヘキシル	-	0.50	0.50	24	0.50	0.50	
118	アゼライン酸ビス(2-エチルヘキシル)	*	*	*	*	*	*	
119	アゾジカルボンアミド	*	*	*	*	*	*	
121	エトキシ化及び/又はプロポキシ化処理された2-アミノプロパノール・2, 2'-アゾビス(2-メチルプロピオニトリル)・2, 4-ジフェニル-4-メチル-1-ペンテン・スチレン・無水マレイン酸を主な構成成分とする重合体(分子量1000以上)	1.0	-	-	-	1.0	-	エチレングリコール及び/又はプロピレングリコールの重合体(エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。)の合計が全体の50%以上であること。
124	2-アミノ安息香酸アミド	-	-	0.050	-	0.050	0.050	
125	2-アミノ-2-イミダゾリンの塩酸塩	3.0	-	-	-	3.0	-	
126	エタノールアミン	*	*	*	*	*	*	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。
131	3-アミノクロトン酸とジプロピレングリコールのエステル	-	-	-	3.0	-	-	
133	3-アミノクロトン酸と2, 2'-チオジエタノールのエステル	-	-	-	*	-	-	
134	3-アミノクロトン酸と1, 3-(及び/又は1, 4-)ブタンジオールのエステル	-	-	-	3.0	-	-	
137	3-アミノプロピルトリエトキシシラン	20	20	20	20	20	20	
138	3-アミノプロピルトリメトキシシラン	20	20	20	10	20	20	

140	イソホロンジアミン	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
141	2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール	—	—	6.0	—	6.0	6.0	
145	4-tert-アミルフェノール	—	0.005	—	—	0.005	0.005	
156	亜リン酸とニルフェノール及び／又はジニルフェノールのエステル	1.2	1.2	1.0	5.0	1.2	1.2	
157	亜リン酸と2, 4-ジ-tert-アミルフェノール及び4-tert-アミルフェノールのトリエステル	0.060	1.0	0.20	1.0	1.0	1.0	
158	亜リン酸とビスフェノールA及びアルキルアルコール (C = 12~15) のエステル	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
159	亜リン酸トリアルキル (分岐C = 10)	—	—	0.20	—	0.20	0.20	
164	亜リン酸トリス (2, 4-ジ-tert-ブチルフェニル)	*	*	*	*	*	*	
165	亜リン酸トリフェニル	5.0	0.20	0.50	0.010	5.0	0.50	
167	亜リン酸トリラウリル	0.50	0.50	0.50	1.0	0.50	0.50	
169	亜リン酸ビス (2, 4-ジ-tert-ブチル-6-メチルフェニル) エチル	2.0	0.30	1.0	—	2.0	1.0	
170	亜リン酸2-tert-ブチル-4-[1-(4-ヒドロキシ-3-tert-ブチルフェニル)-1-メチルエチル]フェニルビス (4-ニルフェニル)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	酒類に接触する部分に使用してはならない。 材質区分4を除き、70℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。
175	N-アルキル-N'- (カルボキシメチル) -N, N'-トリメチレンジグリス (C = 14~18)	1.4	—	—	—	1.4	—	
179	アルキルスルホン酸フェニル (C = 10~18)	—	—	—	46	—	—	
183	アルキルチオール (C = 3~18) (通し番号1666に該当するものを除く。)	3.0	1.2	1.2	1.2	3.0	1.2	
185	4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニルプロピオン酸アルキル (C = 8)	5.0	—	5.0	—	5.0	5.0	
186	N-アルキル-3-(4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニル)プロピオン酸アミド (直鎖C = 16~18)	—	0.50	—	—	0.50	0.50	
187	アルキルフェノール (直鎖C = 4~9)	5.0	5.0	5.0	2.0	5.0	5.0	
188	アルキルベンゼンスルホン酸 (C = 8~22) (ナトリウム、マグネシウム、カリウム、カルシウム、アンモニウム塩を含む。)	*	*	*	*	*	*	
189	アルキルベンゼンスルホン酸 (C = 9~20) の亜鉛塩	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
195	アルケン (C = 20~24) ・2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-ピペリジンアミン・無水マレイン酸を主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	—	0.50	3.0	—	3.0	3.0	
199	ブタノールのアルミニウム塩	10	—	10	—	10	10	
201	安息香酸及び2-エチルヘキサノ酸とトリメチロールプロパンのトリエステル	—	—	—	32	—	—	
202	安息香酸とジエチレングリコールのジエステル	10	2.0	20	—	20	20	
203	安息香酸とジプロピレングリコールのジエステル	30	30	30	—	30	30	
204	安息香酸とショ糖のエステル	—	—	—	3.0	—	—	
205	安息香酸とトリエチレングリコールのジエステル	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
206	安息香酸とプロピレングリコールのジエステル	*	*	*	—	*	*	
207	安息香酸 (ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、カリウム、カルシウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
208	安息香酸の亜鉛塩	—	—	—	*	—	—	

209	安息香酸のリチウム塩	—	*	—	—	*	*	
210	アントラキノン	0.050	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
212	イソシアヌル酸トリアリル	6.5	1.0	1.0	—	6.5	1.0	材質区分2及び3を除き、100℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。
213	イソシアヌル酸トリス（2-ヒドロキシエチル）	—	—	—	2.0	—	—	
214	イソシアヌル酸1, 3, 5-トリス（4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルベンジル）	1.0	0.50	0.50	—	1.0	0.50	
215	イソシアヌル酸1, 3, 5-トリス（3-ヒドロキシ-4-tert-ブチル-2, 6-ジメチルベンジル）	0.10	0.10	0.10	0.050	0.10	0.10	
218	イソソルビド	—	—	5.0	—	5.0	5.0	
223	イソブチル酸と2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオールのエステル	20	10	20	15	20	20	
228	イソブテン・ジシクロペンタジエン・4-メチルフェノールを主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
230	イソプロピル化処理されたメチルフェノール	1.6	—	—	—	1.6	—	
236	2-イミダゾリジノン	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
242	エタノール	*	*	*	*	*	*	
243	1, 2-エタンジオン	—	0.050	0.050	0.050	0.050	0.050	
245	2, 2'-エチリデンビス（4, 6-ジ-tert-ブチルフェノール）	0.10	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
253	N-（2-エチルフェニル）-N'-（2-エトキシフェニル）-シュー酸ジアミド	2.0	—	0.50	1.0	2.0	0.50	
255	2-エチルヘキサノ酸及び／又は安息香酸とネオペンチルグリコールのジエステル	—	—	—	32	—	—	
256	2-エチルヘキサノ酸のコバルト塩	3.0	2.0	2.0	—	3.0	2.0	
257	2-エチルヘキサノ酸のジルコニウム塩	3.0	2.0	2.0	—	3.0	2.0	
258	2-エチルヘキサノ酸のスズ塩	5.0	0.10	0.10	0.10	5.0	0.10	
259	2-エチルヘキサノ酸のセリウム塩	5.0	—	—	—	5.0	—	
261	2-エチルヘキサノ酸のマンガン塩	3.0	—	—	—	3.0	—	
264	エチルメチルケトンオキシム	3.0	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
265	N-エチル-メチルベンゼンスルホン酸アミド	40	40	40	—	40	40	
266	硫酸エチルの1-エチル-3-メチルイミダゾリウム塩	—	0.13	0.13	—	0.13	0.13	100℃を超える温度で油脂及び脂肪性食品に接触する部分には使用してはならない。
268	エチレングリコール	2.0	2.0	25	0.50	25	25	
269	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理されたアリルアルコール・カプロラク톤を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	0.60	0.12	0.12	0.12	0.60	0.12	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
273	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理されたエピクロヒドリン・ジブチルアミン・ビスフェノールAを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
279	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理されたN-ステアリル-カルバミン酸・ペンタエリスリトールを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	5.0	—	—	—	5.0	—	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。

280	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理されたトルエンジイソシアネート・ブタノール・N, N-ジメチル-1, 3-プロパンジアミンを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	0.90	0.30	2.0	-	2.0	2.0	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
286	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理された2-アミノプロパノール・スチレン・無水マレイン酸を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
287	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコール・2, 2', 2'', 2'''- {スルホコリス [4, 1-フェニレン-2, 1-ジアゼンジイル (3-メチル-4, 1-フェニレン) ニトリロ] } テトラエタノールを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	-	0.30	-	-	0.30	0.30	
288	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコール・5- (2- {4- [ビス (2-ヒドロキシエチル) アミノ] -2-メチルフェニル} ジアゼンジイル) -3-メチル-2, 4-チオフェンジカルボニトリルを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	-	0.10	-	-	0.10	0.10	
289	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたビス (トリメチルシロキシ) メチル (3-ヒドロキシプロピル) シラン (末端メチル化処理されたものを含む。)	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	
290	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコール・ヘキサメチレンジイソシアネートを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	1.65	1.0	1.65	-	1.65	1.65	常温常圧で固形でないこと。 エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
291	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコール・2, 2'- ( {3-メチル-4- [2- (4-メチル-2-ベンゾチアゾリル) ジアゼンジイル] フェニル} イミノ) ジエタノールを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	-	0.30	-	-	0.30	0.30	
292	エトキシ化処理されたカプロラクトン・リン酸を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	4.3	1.3	1.3	0.13	4.3	1.3	エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
294	エチレングリコール・1, 3-キシレンジアミン・トルエンジイソシアネートを主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	6.0	6.0	6.0	-	6.0	6.0	
297	エチレングリコール・トール油脂脂肪酸・無水マレイン酸を主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	10	1.0	1.6	1.0	10	1.6	
298	エチレングリコール及び／又は1, 4-ブタンジオール・4, 4'-ジシクロヘキシルメタンジイソシアネート (・1-ジエチルアミノ-2-プロパノール又はアルキルアルコール (C = 12~14) ) を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	食品に接触しない部分に限り、10%以下で使用することができる。 常温常圧で固形でないこと。 エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
299	エチレングリコール・スチレン・メタクリル酸を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	1.8	1.8	1.8	-	1.8	1.8	エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
300	エチレングリコール単独重合体（ジエチレングリコール及びトリエチレングリコールを除く。）	*	*	*	*	*	*	

301	エチレングリコール及び／又はプロピレングリコール・α, α, α', α'-テトラメチル-1, 3-キシレンジイソシアネート（・ラウリルアルコール）を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	常温常圧で固形でないこと。 エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること
302	エトキシ化処理された2, 4-トルエンジイソシアネート・1, 6-ヘキサジオールのジグリシジルエーテル・ベンジリアミンを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	21	21	21	21	21	21	エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
308	エチレングリコール・プロピレングリコールを構成成分とする重合体	*	*	*	*	*	*	
315	エチレンジアミン四酢酸（ナトリウム、カルシウム塩を含む。） （通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
319	N, N'-エチレンビス（脂肪酸アミド）（C = 8～22）	50	3.0	50	5.0	50	50	
320	N, N'-エチレンビス（12-ヒドロキステアリン酸アミド）	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
327	エトキシ化処理された脂肪族アミン（C = 8～18）（塩酸塩を含む。）	4.0	4.0	50	0.20	50	50	
328	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたアルキルフェノール（C = 7以上）	*	*	*	*	*	*	
329	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された安息香酸	1.6	-	4.8	-	4.8	4.8	
331	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された牛脂アルコール	5.0	-	5.0	-	5.0	5.0	
332	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された2-シアノ-3-（4-ヒドロキシフェニル）アクリル酸ブチル	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	
333	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された2-シアノ-3-（4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル）アクリル酸ブチル	-	-	0.40	-	0.40	0.40	
335	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された脂肪族アルコール（C = 23以上）	1.5	3.0	3.0	1.5	3.0	3.0	
337	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたステアリルイソシアネート	3.0	3.0	3.0	-	3.0	3.0	
339	エトキシ化処理された2, 4, 7, 9-テトラメチル-5-デシン-4, 7-ジオール	10	10	10	10	10	10	
341	エトキシ化処理された動植物性油脂由来の脂肪族アミン	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
347	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された脂肪酸アミド（C = 16～18）	0.40	-	0.40	-	0.40	0.40	
348	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された12-ヒドロキステアリン酸	-	*	-	*	*	*	
349	エトキシ化処理されたヒマシ油	1.0	1.0	1.0	0.10	1.0	1.0	
352	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された3-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-5-（tert-ブチル）-4-ヒドロキシフェニルプロピオン酸	5.0	5.0	12	5.0	12	12	
354	エトキシ化及び／又はプロピレノキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレノキシドの付加数は4以上）されたメタノール	3.5	0.40	0.40	1.4	3.5	0.40	食品に接触しない部分（材質区分1及び3に限る。）に限り、5%以下で使用することができる。

356	エトキシル化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたモンタンワックス脂肪酸	5.0	1.0	1.0	1.0	5.0	1.0	
358	エトキシル化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたリシノール酸	0.20	0.20	0.70	5.0	0.70	0.70	
361	エトキシル化及びマレイン酸修飾処理されたオレイン酸	0.90	0.90	0.90	—	0.90	0.90	
364	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理されたアリルアルコール（分子量1000以上）	2.5	1.5	1.5	0.90	2.5	1.5	
365	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたアリルアルコールのブチルエーテル	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	
366	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたアリルアルコールのメチルエーテル	3.0	3.0	3.0	0.40	3.0	3.0	
367	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたエチレンジアミン	10	10	10	5.0	10	10	
369	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたグリセロール	5.0	5.0	15	1.0	15	15	
370	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）された2-（ジエチルアミノ）エタノール	4.0	4.0	4.0	2.0	4.0	4.0	
371	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理された脂肪酸（C = 8～22）	*	*	*	*	*	*	
372	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理された脂肪族アルコール（一級及び／又は二級C = 6～22）（末端メチル化処理されたものを含む。）	*	*	*	*	*	*	
373	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）及びスチレン修飾処理されたフェノール、又はエトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）及びスチレン修飾処理されたメチルフェノール	20	20	20	20	20	20	
374	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたソルビトール	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	
375	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）された2, 4, 7, 9-テトラメチル-5-デシン-4, 7-ジオール	0.20	0.20	0.20	—	0.20	0.20	食品に接触しない部分に限り、使用することができる。
376	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたトリメチロールプロパン	5.0	5.0	5.0	1.6	5.0	5.0	
377	エトキシル化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたトール脂肪酸	0.40	0.40	0.40	0.10	0.40	0.40	

378	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）された $\alpha$ -シアノー-4- [ビス（2-ヒドロキシエチル）アミノ] -2-メチルケイ皮酸エチル	-	0.30	-	-	0.30	0.30	
379	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は2以上）されたヒマシ油脂肪酸	3.0	3.0	3.0	-	3.0	3.0	
380	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたブタノール	10	10	10	3.0	10	10	
382	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたヤシ油脂肪酸	5.0	3.0	3.0	4.0	5.0	3.0	
383	エトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたリン酸	2.1	2.1	2.1	-	2.1	2.1	
385	エピクロルヒドリン・ジエタノールアミン・ビスフェノールAを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	2.5	-	-	-	2.5	-	
387	エピクロルヒドリン・ステアリン酸・トール油脂肪酸・ビスフェノールAを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	2.5	-	-	-	2.5	-	
391	エポキシ化処理されたアマニ油	30	30	30	30	30	30	
392	エポキシ化処理されたアマニ油脂肪酸のブチルエステル	-	0.10	0.10	30	0.10	0.10	
393	エポキシ化処理されたサフラワー油	-	0.10	0.10	30	0.10	0.10	
394	エポキシ化処理された大豆油	*	*	*	*	*	*	
396	エポキシ化処理された1, 3-ブタジエンを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
397	4, 5-エポキシシクロヘキサノール-1, 2-ジカルボン酸ジアルキル（C=8）	-	-	-	34	-	-	
399	4, 5-エポキシシクロヘキサノール-1, 2-ジカルボン酸ビス（9, 10-エポキシステアリル）	-	-	-	34	-	-	
401	エポキシステアリン酸アルキル（C=8）	2.0	2.0	2.0	30	2.0	2.0	
402	エポキシステアリン酸のカルシウム、亜鉛及び／又はアンモニウム塩	1.6	0.60	-	6.0	1.6	0.60	
403	エリソルビン酸（ナトリウム塩を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
409	塩化コリン	*	-	*	-	*	*	
414	塩化ベンゾイル	5.0	0.20	5.0	5.0	5.0	5.0	
421	塩素化処理された炭化水素（飽和C=10以上。ただし、C=10~13であって、塩素が48%を超えるものを除く。）	10	50	50	50	50	50	分子量1000以上の場合は、常温常圧で固形でないこと。
427	4, 4'-オキシビス（ベンゼンスルホニルヒドrazilド）	-	0.002	0.50	0.50	0.50	0.50	
428	2-オキソ-2-エトキシエチルホスホン酸ジエチル	0.14	-	0.070	-	0.14	0.070	
433	オクタン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたヤシ油アルキルアミンのエステル	-	1.0	0.50	0.50	1.0	1.0	
436	オクタン酸のコバルト塩	*	-	*	-	*	*	
437	オクタン酸のジルコニウム塩	3.0	-	-	-	3.0	-	
438	N-オクチル-イソチアゾロン	0.085	0.085	0.15	0.085	0.15	0.15	

440	N-オクチル-4, 5-ジクロロイソチアゾン	-	-	0.10	-	0.10	0.10	
441	オクチルホスホン酸（カリウム塩を含む。）	2.0	0.17	0.17	0.17	2.0	0.17	材質区分1を除き、油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。
445	オレイルアミン	0.60	0.60	0.60	-	0.60	0.60	
446	N-オレイル-脂肪酸アミド（直鎖飽和C=16, 18）	*	*	*	*	*	*	
448	オレイン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたソルビトールのエステル	-	*	*	-	*	*	
449	オレイン酸とエトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたアルキルアルコール（C=14~15）のエステル	0.070	0.070	0.45	0.070	0.45	0.45	
453	オレイン酸と1, 4-ブタンジオールのジエステル	-	0.050	0.050	-	0.050	0.050	
456	オレイン酸と1, 6-ヘキサジオールのジエステル	-	0.050	0.20	-	0.20	0.20	
458	オレイン酸とN-メチル-タウリンのアミドのナトリウム塩	-	0.20	0.50	0.50	0.50	0.50	
459	オレイン酸のスズ塩	-	-	-	1.0	-	-	
460	オレイン酸のセリウム塩	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
461	オレイン酸のマンガン塩	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
462	オレイン酸2-メルカプトエチル	-	-	-	1.0	-	-	
465	過塩素酸のN-(2-ヒドロキシエチル)-N, N-ジメチル-オクチルアンモニウム塩	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
477	カプロラクタム	3.0	1.0	3.0	-	3.0	3.0	
490	N-(3-カルボキシ-2-スルホプロピオンル)-N-ステアリン-アスパラギン酸のナトリウム塩	1.6	-	-	-	1.6	-	
496	カンフェンとフェノールの反応生成物	-	20	-	-	20	20	
498	ギ酸（ナトリウム塩を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
499	キシレン	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	
505	牛脂脂肪酸とプロピレングリコールのエステル	3.0	3.0	10	5.0	10	10	
507	動植物性油脂由来の脂肪酸のメチルエステル	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
512	クエン酸とモノオレイン酸グリセリルのエステル	10	10	10	10	10	10	
513	クエン酸とモノステアリン酸グリセリルのエステル	10	10	10	10	10	10	
516	クエン酸（ナトリウム、マグネシウム、カリウム、カルシウム、アンモニウム塩、重合体を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
518	クエン酸のステアリルエステル	*	*	*	*	*	*	
524	グリコール酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたラウリルアルコールのエーテル	6.0	6.0	6.0	-	6.0	6.0	
525	グリコール酸ブチル	1.0	1.0	1.0	0.20	1.0	1.0	
527	グリシジル（2-フェニルフェニル）エーテル	*	*	*	*	*	*	
528	グリセリン酸のマグネシウム及び／又はカルシウム塩（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
530	グリセロール単独重合体（シグリセロールを除く。）	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
536	グルコース	*	*	*	*	*	*	
539	L-グルタミン酸（ナトリウム、カリウム、アンモニウム、塩酸塩を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	-	*	-	*	*	
540	グルタル酸ジイソブチル	0.20	0.20	0.20	-	0.20	0.20	
541	グルタル酸ジメチル	20	-	20	-	20	20	

543	2-クロロアセタミド	-	0.10	0.10	-	0.10	0.10	
544	1-(3-クロロアリル)-3,5,7-トリアザ-1-アゾニアダマンタンの塩化物	0.20	0.20	0.20	-	0.20	0.20	
548	1-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-trans-プロペン	20	-	20	-	20	20	
553	クロロベンゼン	0.10	-	0.10	-	0.10	0.10	食品に接触しない部分に限り、使用することができる。
554	4-[ (4-クロロベンゾイル) アミノ] 安息香酸のナトリウム塩	-	0.25	-	-	0.25	0.25	
555	N-メチル-5-クロロイソチアゾロン (塩酸塩を含む。)	5.0	5.0	5.0	0.10	5.0	5.0	
556	4-クロロ-3-メチルフェノール	1.6	-	-	-	1.6	-	
560	ケイ酸のエチルエステル	10	10	10	10	10	10	
574	コハク酸ジイソブチル	0.10	0.10	0.10	-	0.10	0.10	
576	コハク酸ジバルミチル	1.0	1.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
578	コハク酸・2-(4-ヒドロキシ-2,2,6,6-テトラメチルピペリジン) エタノールを主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	1.0	0.30	1.0	-	1.0	1.0	
579	コハク酸とエトキシ化処理 (エチレンオキシドの付加数は4以上) されたアルキルアルコール (C=13~15) のエステル	5.0	5.0	5.0	0.030	5.0	5.0	
581	コハク酸ビス { 2-[ 2-(2-メトキシエトキシ) エトキシ] エチル }	-	-	9.1	-	9.1	9.1	
589	酢酸及び脂肪酸 (飽和 C = 8~24、不飽和 C = 18) のグリセリルエステル	*	*	*	*	*	*	
592	酢酸とエトキシ化及び/又はプロポキシ化処理 (エチレンオキシド及び/又はプロピレンオキシドの付加数は4以上) されたアリルアルコールのエステル	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	
593	酢酸 D- $\alpha$ -トコフェリル	*	*	-	-	*	*	
594	酢酸と酒石酸のジエステルとモノステアリン酸グリセリルのエステル	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
595	酢酸の亜鉛塩	*	*	*	*	*	*	
597	酢酸の銅塩	-	-	0.10	-	0.10	0.10	
598	酢酸のマンガン塩	-	0.001	0.10	-	0.10	0.10	
603	酢酸 2-(2-ブトキシエトキシ) エチル	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	食品に接触しない部分 (材質区分 1 及び 3 に限る。) に限り、30%以下で使用することができる。
605	酢酸 (無水物、ナトリウム、マグネシウム、カリウム、カルシウム塩を含む。) (通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
607	酢酸 1-メトキシ-2-プロピル	1.0	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
611	サリチル酸の亜鉛塩	-	-	-	0.40	-	-	
613	サリチル酸 4-tert-ブチルフェニル	*	*	*	*	*	*	
615	三塩化リン、1,1'-ビフェニル及び2,4-ジ-tert-ブチル-5-メチルフェノールの反応生成物 (分子量1000以上)	0.30	0.30	0.30	-	0.30	0.30	
640	酸化処理された炭化水素 (C = 20以上) (遺伝毒性の懸念がある物質を除く。)	*	*	*	*	*	*	分子量1000以上の場合、常温常圧で固形でないこと。
652	N-(1,1-ジメチル-3-オキソブチル)-アクリルアミド	-	-	0.50	-	0.50	0.50	

654	シアヌル酸トリアリル	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	
655	N-シアノ-カルバモジチオン酸のナトリウム塩	*	-	-	-	*	-	
656	N-シアノ-グアニジン	*	*	*	-	*	*	
657	2-シアノ-3,3-ジフェニルアクリル酸エチル	3.0	2.0	2.0	0.30	3.0	2.0	
658	2-シアノ-3,3-ジフェニルアクリル酸2-エチルヘキシル	-	-	0.50	-	0.50	0.50	
659	2,4-ジアミノ-6-ヒドロキシピリミジン	-	-	-	0.20	-	-	
660	ベンゾグアナミン	35	-	0.20	-	35	0.20	
661	2-(3,5-ジ-tert-アミル-2-ヒドロキシフェニル)ベンゾトリアゾール	5.0	5.0	10	5.0	10	10	
662	2,5-ジ-tert-アミルヒドロキノン	1.0	0.20	1.0	2.0	1.0	1.0	
663	ジ亜リン酸ジアルキルペンタエリスリチル(分岐C=10)	-	-	0.10	-	0.10	0.10	
664	ジ亜リン酸ジステアリルペンタエリスリチル	1.5	0.25	1.5	1.0	1.5	1.5	
666	ジ亜リン酸ビス(2,4-ジクミルフェニル)ペンタエリスリチル	0.30	0.20	0.20	0.20	0.30	0.20	材質区分4の場合、酒類、油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。
667	ジ亜リン酸ビス(2,4-ジ-tert-ブチルフェニル)ペンタエリスリチル	1.0	5.0	1.0	1.0	5.0	5.0	
668	ジ亜リン酸ビス(2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェニル)ペンタエリスリチル	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	
670	N-(2,6-ジイソプロピルフェニル)-6-[4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノキシ]-1H-ベンゾ[d,e]イソキノリン-1,3(2H)-ジオン	-	-	0.50	-	0.50	0.50	
671	ジイソプロピルベンゼンヒドロペルオキシド	5.0	1.3	1.3	1.3	5.0	1.3	
672	ジエタノールアミン	2.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	
673	N,N-ジエチル-アニン	3.0	-	-	-	3.0	-	
674	2-(ジエチルアミノ)エタノール	*	*	*	*	*	*	
675	ジエチルジチオカルバミン酸の亜鉛塩	-	0.001	0.001	-	0.001	0.001	
676	ジエチレングリコール	10	10	10	10	10	10	
677	ジエチレングリコールのモノエチルエーテル	7.0	7.0	7.0	3.0	7.0	7.0	
678	ジエチレングリコールのモノフェニルエーテル	10	1.0	10	-	10	10	
679	ジエチレングリコールのモノブチルエーテル	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
680	ジエチレングリコールのモノメチルエーテル	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.002	
683	1,3-ジオクチル-1,3-ジチオキソジスタンナチアン	-	-	-	1.5	-	-	酸性食品、酒類、油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。
684	マレイン酸ジオクチルスズ(重合体、エステル処理されたものを含む。)	1.0	0.10	0.10	5.0	1.0	0.10	
685	ジラウリン酸ジオクチルスズ	0.50	0.50	0.50	1.5	0.50	0.50	
686	ビス(チオグリコール酸アルキル)ジオクチルスズ(C=8)	2.0	2.0	2.0	5.0	2.0	2.0	
687	ビス(チオグリコール酸アルキル)ジオクチルスズ(C=10~16)	-	-	-	3.0	-	-	
688	ビス(チオグリコール酸)ジオクチルスズと1,4-ブタンジオールのエステル	-	-	-	1.5	-	-	
689	ビス(マレイン酸モノエステル)ジオクチルスズ(C=2,6~18,シクロヘキシル、ベンジル、メトキシブチル)	-	-	-	5.0	-	-	
690	3-メルカプトプロピオン酸ジオクチルスズ(重合体を含む。)	-	-	-	2.0	-	-	
691	ジオクチルチオキソスズ(重合体を含む。)	-	-	-	1.5	-	-	

699	1, 2-シクロヘキサジカルボン酸ジアルキル (C = 9)	-	-	30	45	30	30	
700	1, 2-シクロヘキサジカルボン酸とトリシクロデカンジメタノールのエステル	0.80	0.80	0.80	-	0.80	0.80	
701	1, 2-シクロヘキサジカルボン酸のカルシウム塩	-	0.35	0.25	-	0.35	0.35	
702	4, 4'-シクロヘキシリデンビス (2-シクロヘキシルフェノール)	0.10	-	-	-	0.10	-	
704	1, 3-シクロペンタジエン	-	0.001	0.001	-	0.001	0.001	
705	2, 4-ジクロロ-6-(4-モルホリル)-1, 3, 5-トリアジン・N, N'-ビス (2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-ピペリジニル) -ヘキサメチレンジアミンを主な構成成分とする重合体	0.60	0.30	0.30	0.30	0.60	0.30	
706	N, N'-ジシクロヘキシル-2, 6-ナフタレンジカルボン酸アミド	-	0.40	-	-	0.40	0.40	
708	4, 4'-ジシクロヘキシルメタンジイソシアネート (シクロヘキシルイソシアネート又はシクロヘキシルアミン) を主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
709	ジ (ステアリル) ジスルフィド	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
710	N, O-ジステアリン酸-エタノールアミン	1.0	-	1.0	3.0	1.0	1.0	
711	3, 3'-ジスルホジフェニルホルソンのカリウム塩	0.015	-	-	-	0.015	-	
713	ジアルキルジスルフィド (分岐 C = 12)	0.020	-	0.020	-	0.020	0.020	酸性食品及び酒類に接触する部分に使用してはならない。100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
714	9, 10-ジヒドロ-9-オキサ-10-ホスファフェナントレン-10-オキシド	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
715	9, 10-ジヒドロキシステアリン酸 (重合体を含む。)	-	-	10	1.0	10	10	
716	2, 4-ジヒドロキシ-2-メチルペンタン	5.0	1.0	1.0	1.0	5.0	1.0	
717	2, 2'-ジヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
719	ジフェニルアミンと2, 4, 4-トリメチルペンテンの反応生成物	1.0	-	0.50	-	1.0	0.50	
720	N, N'-ジフェニル-エチレンジアミン	-	-	-	2.0	-	-	
721	ジフェニルエーテルジスルホン酸のモノアルキルエステル (C = 12) のナトリウム塩	1.5	1.7	1.7	3.0	1.7	1.7	
723	N, N'-ジフェニル-チオ尿素	0.50	-	-	0.50	0.50	-	
724	2-(4, 6-ジフェニル-1, 3, 5-トリアジン-2-イル)-5-(ヘキシルオキシ) フェノール	0.50	-	0.50	-	0.50	0.50	
727	2-(ジブチルアミノ) エタノール	3.0	3.0	3.0	-	3.0	3.0	
729	2, 6-ジ-tert-ブチル-4-エチルフェノール	0.20	0.10	0.10	-	0.20	0.10	酒類に接触する部分に使用してはならない。
730	ジブチルジチオカルバミン酸の亜鉛塩	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
731	5, 7-ジ-tert-ブチル-3-ヒドロキシ-2 (3H) -ベンゾフランと1, 2-ジメチルベンゼンの反応生成物	0.050	0.10	0.050	0.050	0.10	0.10	
732	2, 5-ジ-tert-ブチルヒドロキノン	1.5	0.10	2.0	-	2.0	2.0	
733	2, 6-ジ-tert-ブチル-4-フェニルフェノール	-	-	-	2.0	-	-	
734	2, 4-ジ-tert-ブチルフェノール	0.20	-	-	-	0.20	-	
735	ジ-tert-ブチルペルオキシド	-	-	0.40	-	0.40	0.40	
737	ジプロピレングリコール	*	*	*	*	*	*	

738	ジプロピレングリコールのモノメチルエーテル	5.0	5.0	5.0	0.010	5.0	5.0
739	2, 2-ジプロモ-2-シアノ酢酸アミド	*	*	*	*	*	*
740	1, 2-ジプロモ-2, 4-ジシアノブタン	-	0.003	-	-	0.003	0.003
742	ジ(ベンジリデン)ソルビトール	-	*	*	-	*	*
743	ジベンゾイルメタン	-	-	-	1.0	-	-
744	ジベンタエリスリトール	-	-	-	*	-	-
745	脂肪酸アミド (C = 6 ~ 24)	50	11	50	6.0	50	50
746	脂肪酸 (C = 14 ~ 18) 及び 2-プロパノールのチタン塩	0.10	1.0	-	1.0	1.0	1.0
749	脂肪酸 (C = 12 ~ 18) とエトキシ化処理 (エチレンオキシドの付加数は 4 以上) されたグリセロール及び/又はジグリセロールのエステル	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
750	脂肪酸 (C = 8 ~ 24) とエトキシ化及び/又はプロポキシ化処理 (エチレンオキシド及び/又はプロピレングリコールの付加数は 2 以上) されたソルビタンのエステル (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	50	50	10	10	50	50
751	脂肪酸 (C = 8 ~ 24) とエトキシ化及び/又はプロポキシ化処理 (エチレンオキシド及び/又はプロピレングリコールの付加数は 4 以上) されたブタノールのエステル	5.0	5.0	5.0	3.0	5.0	5.0
752	脂肪酸 (C = 6 ~ 22) とグリセロール単重合体 (ジグリセロールを除く。) のエステル (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*
753	脂肪酸 (C = 2 ~ 24) とグリセロール及び/又はジグリセロールのエステル (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	50	50	50	30	50	50
755	脂肪酸 (C = 8 ~ 18) とトリメチロールプロパンのエステル	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
756	脂肪酸 (C = 8 ~ 28) (ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、カリウム、カルシウム、鉄、アンモニウム塩を含む。) (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*
757	脂肪酸 (C = 8 ~ 22) の亜鉛塩	15	15	15	15	15	15
759	脂肪酸 (C = 8 ~ 18) のペンタエリスリチルエステル	50	50	50	10	50	50
760	脂肪酸 (C = 8 ~ 22) のリチウム塩	0.50	1.0	0.50	1.0	1.0	1.0
761	脂肪酸 (不飽和 C = 4 ~ 22) と脂肪酸一価アルコール (直鎖 C = 1 ~ 18) のエステル (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	30	5.0	30	30	30	30
762	脂肪酸 (不飽和 C = 16, 18) と脂肪酸一価アルコール (分岐飽和 C = 3 ~ 18) のエステル	*	*	*	*	*	*
763	脂肪酸 (不飽和 C = 8 ~ 22) とソルビタンの (モノ-、ジ-及び/又はトリ-) エステル	*	*	*	*	*	*
764	脂肪酸 (飽和 C = 4 ~ 22) と脂肪酸一価アルコール (直鎖 C = 1 ~ 18) のエステル (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	50	5.0	50	40	50	50
765	脂肪酸 (飽和 C = 12 ~ 22) と脂肪酸一価アルコール (分岐飽和 C = 3 ~ 18) のエステル (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	30	2.0	30	30	30	30
769	脂肪酸アミン (飽和 C = 8 ~ 18, 不飽和 C = 18)	*	*	*	-	*	*
771	脂肪酸一価アルコール (C = 8 ~ 18, 直鎖飽和に限り C = 5 ~ 26) (通し番号 1666 に該当するものを除く。)	50	50	50	3.0	50	50

773	アルキルスルホン酸 (C = 8~22) (塩化物、ナトリウム、カリウム、カルシウム、アンモニウム塩を含む。)	50	50	50	3.0	50	50	
774	N, N'-ジホルミル-N, N'-ビス(2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-ピペリジニル)-ヘキサメチレンジアミン	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
777	N, N-ジメチル-アクリン	3.0	-	-	-	3.0	-	
778	2-(ジメチルアミノ)エタノール	*	*	*	*	*	*	
783	5-(ジメチルアミノ)-2-メチル-5-オキソ-吉草酸メチル	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	
784	ジメチルエーテル	-	2.7	2.7	-	2.7	2.7	
786	N, N-ジメチル-ジアルキルアンモニウムの塩化物 (C = 8~18)	*	*	*	*	*	*	
787	1, 3-ジメチル-1, 3-ジチオキソジスタンナチアン	-	-	-	0.50	-	-	
796	ジメチルシロキサンを主な構成成分とする重合体 (Si = 4以上) (環状物質も含む。)(分子量1000未満) (通し番号1666に該当するものを除く。)	50	15	50	-	50	50	
798	ジメチルシロキサンを主な構成成分とする重合体と酸化ケイ素の反応生成物 (分子量1000未満)	30	30	30	30	30	30	
799	ビス(チオグリコール酸アルキル)ジメチルスズ (C = 8)	-	-	-	2.5	-	-	
801	ジメチルチオキソスズ	-	-	-	1.5	-	-	
803	2, 5-ジメチル-2, 5-ビス(tert-ブチルペルオキシ)ヘキサン	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
804	2, 5-ジメチル-2, 5-ビス(tert-ブチルペルオキシ)-3-ヘキシン	-	0.10	0.10	-	0.10	0.10	
807	N, N-ジメチル-1, 3-プロパンジアミン	0.60	0.60	0.60	-	0.60	0.60	
808	3, 5-ジメチル-1-ヘキシン-3-オール	0.50	-	-	-	0.50	-	
810	2, 4-ジメチル-6-(1-メチルペンタデシル)フェノール	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
819	酒石酸 (ナトリウム、カリウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
828	植物性油脂及び/又はロウ (重合体を含む。)(通し番号834に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
830	植物性油脂由来の脂肪酸のセリウム塩	-	1.0	-	-	1.0	1.0	
831	植物性油脂由来の脂肪酸のマンガン塩	-	*	*	-	*	*	
834	食用油脂	*	*	*	*	*	*	
835	食用油脂由来の脂肪酸 (ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、カリウム、カルシウム、アンモニウム、鉄塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
836	ショ糖	*	-	*	-	*	*	
837	ジヨードメチル(4-メチルフェニル)スルホン	-	0.005	0.005	-	0.005	0.005	
851	水酸化処理されたレシチン	*	-	*	-	*	*	
853	水酸化テトラエチルアンモニウム	-	-	0.001	-	0.001	0.001	
860	水素化処理及びエトキシ化及び/又はプロポキシ化処理(エチレンオキシド及び/又はプロピレンオキシドの付加数は3以上)されたヒマシ油	*	*	*	*	*	*	
861	水素化及び酸化処理された牛脂アルキルアミン	-	0.60	0.20	-	0.60	0.60	
864	水素化処理された牛脂アルキルアミン	5.0	0.060	0.060	0.060	5.0	0.060	

865	水素化処理された牛脂アミド	3.0	10	10	0.50	10	10	
866	水素化処理された牛脂脂肪酸のグリセリルエステル	2.0	4.0	0.50	—	4.0	4.0	
868	N, N—ジメチルー（水素化処理された牛脂アルキルアミン）	0.25	—	0.25	—	0.25	0.25	
869	N, N—ジメチルービス（水素化処理された牛脂アルキル）アンモニウムの塩化物	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
870	水素化処理された植物性油脂（通し番号871に該当するものを除く。）	50	50	50	5.0	50	50	
871	水素化処理された食用油脂	10	10	10	5.0	10	10	
877	水素化処理された動植物性油脂由来の脂肪酸（カリウム塩を含む。）	*	*	*	*	*	*	
878	水素化処理された動物性油脂（通し番号871に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
879	水素化処理されたN, N—ビス（2—ヒドロキシエチル）—牛脂アルキルアミン	4.0	1.2	—	—	4.0	1.2	
880	水素化処理されたヒマシ油、グリセロール及び無水酢酸の反応生成物	3.0	3.0	3.0	50	3.0	3.0	
894	スチレン修飾処理されたクレゾール	—	—	—	2.0	—	—	
896	スチレン修飾処理されたフェノール	20	—	20	2.0	20	20	
905	N—ステアリル—エルカ酸アミド	*	*	*	*	*	*	
907	N—ステアリル—D—グルコン酸アミド	1.0	—	—	—	1.0	—	
909	ステアリン酸及び乳酸のグリセリルエステル	—	—	—	0.50	—	—	
912	脂肪酸（直鎖飽和C = 12, 16及び／又は18）とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は2及び／又は3）された脂肪族アミン（C = 18）のエステル	—	2.0	—	—	2.0	2.0	
913	ステアリン酸とエトキシ化及び／又はプロポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシドの付加数は4以上）されたトリメチロールプロパンのエステル	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
920	ステアリン酸のコバルト塩	—	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
921	ステアリン酸のジルコニウム塩	—	0.050	0.050	—	0.050	0.050	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。
923	ステアリン酸のセリウム塩	—	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
924	ステアリン酸のマンガン塩	—	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
925	ステアリン酸メチルと1—（2—ヒドロキシ—2—メチルプロポキシ）—2, 2, 6, 6—テトラメチル—4—ピペリジノールの反応生成物	—	0.10	0.10	—	0.10	0.10	100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
932	5—スルホイソフタル酸ジメチルのナトリウム及び／又はカリウム塩	5.0	—	2.0	0.50	5.0	2.0	
933	5—スルホイソフタル酸ジメチルのバリウム塩	—	—	2.0	—	2.0	2.0	
934	9—（及び／又は10—）スルホオキシステアリン酸のナトリウム塩	—	—	1.0	—	1.0	1.0	
936	スルホコハク酸のアルキル（C = 4～20）又はシクロヘキシルエステル（ナトリウム、マグネシウム、カリウム及び／又はカルシウム塩を含む。）	*	*	*	*	*	*	

937	脂肪族スルホン酸（不飽和C = 14~18）のナトリウム塩及び／又はヒドロキシアルキルスルホン酸（C = 14~18）のナトリウム塩	1.0	0.20	10.0	-	10.0	10.0	
946	セバシン酸ジアルキル（C = 8）	*	*	*	*	*	*	
948	セバシン酸ビス（2，2，6，6-テトラメチル-4-ペリジニル）	5.0	5.0	5.0	0.50	5.0	5.0	材質区分4に限り、100℃を超える温度で酒類に接触する部分には使用してはならない。
949	セバシン酸ビス（2，2，6，6-テトラメチル-4-ペリジニル）、オクタン及びtert-ブチルヒドロペルオキシドの反応生成物	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	
951	セバシン酸ビス（1，2，2，6，6-ペンタメチル-4-ペリジニル）	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	
953	セバシン酸メチル1，2，2，6，6-ペンタメチル-4-ペリジニル	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	
961	ソルビトールとベンズアルデヒド及び4-メチルベンズアルデヒドの反応生成物	-	0.50	-	-	0.50	0.50	
962	ソルビトールとベンズアルデヒドの反応生成物	1.0	0.70	1.0	0.70	1.0	1.0	
963	ソルビン酸（ナトリウム、カリウム、カルシウム塩を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
964	大豆油脂肪酸とプロピレングリコールのエステル	3.0	3.0	10	5.0	10	10	
966	脱水及びマレイン酸修飾処理されたヒマシ油脂肪酸	1.5	1.5	1.5	-	1.5	1.5	
967	脱水処理されたヒマシ油脂肪酸	5.0	5.0	10	-	10	10	
972	炭化水素（飽和C = 2~7）（脂環式炭化水素を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
983	チオグリコール酸2-エチルヘキシル	-	-	-	1.5	-	-	
984	チオシアン酸のナトリウム塩	-	-	0.20	-	0.20	0.20	
985	3，3'-チオジプロピオン酸	*	*	*	*	*	*	
986	3，3'-チオジプロピオン酸ジアルキル（直鎖C = 12~22、分岐C = 16~26）	*	*	*	*	*	*	
988	4，4'-チオビス（3-メチル-6-tert-ブチルフェニル）	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
990	ブタノールのチタン塩（重合体を含む。）	35	0.050	20	-	35	20	
991	2-プロパノールのチタン塩	2.0	2.0	2.0	0.020	2.0	2.0	
999	1，10-デカンジカルボン酸ビス（N'-サリチロイルヒドラジド）	0.15	-	0.15	-	0.15	0.15	
1000	デキストリン	*	-	*	*	*	*	
1005	テトラキス（2-シアノ-3，3-ジフェニルアクリル酸）ペンタエリスリチル	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	70℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。
1006	テトラキス（3-ラウリルチオプロピオン酸）ペンタエリスリチル	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	材質区分3を除き、100℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。
1007	N，N'，N''，N'''-テトラキス {4，6-ビス [ブチル-（N-メチル-2，2，6，6-テトラメチルペリジニル-4-イル）アミノ] トリアジン-2-イル} -4，7-ジアザデカン-1，10-ジアミン	0.40	0.40	0.40	0.10	0.40	0.40	
1008	テトラキス [3-（4-ヒドロキシ-3，5-ジ-tert-ブチルフェニル）プロピオン酸] ペンタエリスリチル	*	*	*	*	*	*	

1009	N, N, N', N'-テトラキス(2-ヒドロキシプロピル) - エチレンジアミン	*	*	*	-	*	*	
1011	テトラヒドロフラン	-	0.001	6.0	0.010	6.0	6.0	
1012	2, 4, 8, 10-テトラtert-ブチル-6- [(2-エチルヘキシル) オキシ] -12H-ジベンゾ [d, g] [1. 3. 2] ジオキサホスホシン	1.0	1.0	1.0	0.25	1.0	1.0	
1013	2, 4, 8, 10-テトラtert-ブチル-6-ヒドロキシ-12H-ジベンゾ [d, g] [1. 3. 2] ジオキサホスホシン-6-オキシドのリチウム塩	-	0.30	-	-	0.30	0.30	
1014	1, 1, 1, 2-テトラフルオロエタン	*	-	-	-	*	-	
1015	テトラフルオロエチレン及び/又はヘキサフルオロプロピレンを主な構成成分とする重合体 (分子量1000未満)	-	-	5.5	-	5.5	5.5	
1017	2, 2, 4, 4-テトラメチル-7-オキサ-3, 20-ジアザジスピロ [5. 1. 11. 2] -ヘネイコサン-21-オンの塩酸塩と加水分解処理されたエピクロヒドリンの反応生成物	-	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
1019	2, 4, 7, 9-テトラメチル-5-デシン-4, 7-ジオール	5.0	5.0	5.0	3.0	5.0	5.0	
1021	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェノール	*	-	*	-	*	*	
1022	デヒドロ酢酸 (ナトリウム塩を含む。) (通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
1027	テレフタル酸・4, 4'- [(1, 3, 6, 8-テトラヒドロ-1, 3, 6, 8-テトラオキソベンゾ [lmn] [3. 8] フェナントリン) -2, 7-ジイル] ビス (安息香酸エチル) ・2, 6-ナフタレンジカルボン酸・1, 4-ブタンジオールを主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	-	-	7.0	-	7.0	7.0	
1028	テレフタル酸ビス (2-エチルヘキシル)	-	-	-	43	-	-	
1029	テレフタル酸ビス [2-tert-ブチル-6-(2-ヒドロキシ-3-tert-ブチル-5-メチルベンジル) -4-メチルフェニル]	-	*	*	-	*	*	
1037	動植物性油脂由来の脂肪酸アミド	2.0	2.0	10	5.0	10	10	
1039	動植物性油脂由来の脂肪酸とジエタノールアミンのアミド	*	*	*	*	*	*	
1040	動植物性油脂由来の脂肪酸とソルビタンのエステル	-	1.0	10	-	10	10	
1041	動植物性油脂由来の脂肪酸とソルビトールのエステル	-	0.21	0.21	-	0.21	0.21	
1042	動植物性油脂由来の脂肪酸 (ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、カリウム、カルシウム、アンモニウム、鉄塩を含む。) (通し番号835、1666に該当するものを除く。)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
1043	動植物性油脂由来の脂肪酸のグリセリルエステル	50	50	50	30	50	50	
1044	動植物性油脂由来の脂肪酸のジシクロヘキシルアミン塩	1.6	-	-	-	1.6	-	
1047	動物性油脂及び/又はロウ (通し番号834に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
1051	2-オドデセニルコハク酸 (無水物、カリウム塩を含む。)	1.0	-	2.0	-	2.0	2.0	
1056	トリイソプロパノールアミン	10	10	10	1.0	10	10	100℃を超える温度で食品に接触する厚さ0.1mmを超える部分に使用してはならない。

1057	1, 3, 5-トリイソプロピルベンゼン-2, 4-ジイソシアネート単独重合体と2, 6-ジイソプロピルフェニルイソシアネートの反応生成物 (分子量1000以上)	-	-	0.30	-	0.30	0.30	
1058	トリエタノールアミン	*	*	*	*	*	*	
1059	トリエチルアミン	2.9	10	10	2.9	10	10	
1061	トリエチレングリコール	*	*	*	*	*	*	
1062	トリエチレングリコールのモノブチルエーテル	5.0	5.0	12	-	12	12	
1063	トリエチレンジアミン	*	*	*	-	*	*	
1064	トリエチレンテトラミン	0.060	0.001	0.10	-	0.10	0.10	
1067	トリエトキシビニルシラン	6.0	-	6.0	-	6.0	6.0	
1070	トリクロロフェノールのナトリウム及び/又はカリウム塩	*	-	-	-	*	-	
1072	1, 3, 5-トリス (2, 2-ジメチルプロピオン酸アミド) ベンゼン	-	0.025	-	-	0.025	0.025	
1073	トリス {2- [(2, 4, 8, 10-テトラtert-ブチルジベンゾ [d, f] [1, 3, 2]-ジオキサホスフェニル-6-イル) オキシ] エチル} アミン	0.60	0.30	0.30	-	0.60	0.30	
1074	1, 1, 3-トリス (4-ヒドロキシ-5-tert-ブチル-2-メチルフェニル) ブタン	0.20	0.30	0.25	0.25	0.30	0.30	
1075	1, 1, 3-トリス [2-メチル-4-(亜リン酸ジトリデシル)-5-tert-ブチルフェニル] ブタン	-	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
1076	N, N', N"-トリス (2-メチルシクロヘキシル) -1, 2, 3-プロパントリカルボン酸アミド	-	0.25	-	-	0.25	0.25	
1077	7, 8, 9-トリデオキシ-3, 5:4, 6-オ-ビス-(4-プロピルフェニル) メチレンD-グリセロール-ε-グルコノトール	-	0.75	-	-	0.75	0.75	
1078	1, 2, 3-トリデオキシ-4, 6:5, 7-オ-ビス [(4-プロピルフェニル) メチレン] ノニトール	-	0.50	0.050	-	0.50	0.50	
1081	トリフェニルホスフィン	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
1083	1, 1, 1-トリフルオロメタンスルホン酸	1.0	-	-	-	1.0	-	
1084	トリプロピレングリコール	-	0.13	0.13	-	0.13	0.13	
1086	1, 3, 5-トリメチル-2, 4, 6-トリス (4-ヒドロキシ-3, 5-ジtert-ブチルベンジル) ベンゼン	*	*	*	*	*	*	
1087	N, N, N-トリメチルベンジルアンモニウムの塩化物	3.0	-	-	-	3.0	-	
1090	2-{2- [(2, 2, 4-(及び/又は2, 4, 4-トリメチルベンチル) フェノキシ] エトキシ] エタンスルホン酸のナトリウム塩	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
1091	N, N, N-トリメチル-γ-シ油アルキルアンモニウムの塩化物	-	45	0.030	-	45	45	
1092	N, N'-トリメチレン-ビス (4-ヒドロキシ-3, 5-ジtert-ブチルフェニルプロピオン酸アミド)	-	-	0.40	-	0.40	0.40	
1093	トリメチロールプロパン	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
1096	3-トリメトキシシリル-1-プロパンチオール	1.0	1.0	1.0	-	1.0	1.0	
1098	N- [3- (トリメトキシシリル) プロピル] -エチレンジアミン	20	20	20	10	20	20	
1099	グリシジル [3- (トリメトキシシリル) プロピル] エーテル	20	20	20	5.0	20	20	
1101	トリメトキシメタン	1.5	1.5	3.0	-	3.0	3.0	

1102	トリメリット酸トリアルキル (C = 8, 10)	0.10	5.0	5.0	55	5.0	5.0
1105	トール油脂肪酸とN-(3-アミノプロピル)-1, 3-プロパンジアミンの反応生成物	0.90	0.90	0.90	-	0.90	0.90
1106	動植物性油脂由来の脂肪酸とジエタノールアミン及び/又はトリエタノールアミンの反応生成物 (通し番号1039に該当するものを除く。)	1.0	2.5	1.5	1.0	2.5	2.5
1107	トール油脂肪酸とジエチレングリコールのエステル	2.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0
1108	トール油脂肪酸とジエチレントリアミンの反応生成物	5.0	1.2	1.2	0.50	5.0	1.2
1109	トール油脂肪酸とチオグリコールのエステル	-	-	-	1.0	-	-
1110	トール油脂肪酸とトリエチレングリコールのエステル	-	0.25	-	-	0.25	0.25
1111	トール油脂肪酸とプロピレングリコールのエステル	3.0	3.0	10	5.0	10	10
1113	トール油脂肪酸 (及び/又はオレイン酸) の2-メルカプトエチルエステルとジクロロジメチルスズ、トリクロロメチルスズ及び硫化ナトリウムの反応生成物	-	-	10	2.0	10	10
1116	ナタネ油脂肪酸とプロピレングリコールのエステル	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
1119	ナフタレン	0.080	0.040	0.080	0.010	0.080	0.080
1121	ナフテン酸の亜鉛塩	3.0	-	-	1.0	3.0	-
1122	ナフテン酸のコバルト塩	*	-	-	-	*	-
1123	ナフテン酸のジルコニウム塩	3.0	-	-	-	3.0	-
1124	ナフテン酸の銅塩	3.0	-	-	-	3.0	-
1125	ナフテン酸のマンガン塩	*	-	-	-	*	-
1126	ナフテン酸のリチウム塩	-	-	-	1.0	-	-
1127	ナフテン酸 (マグネシウム、アルミニウム、カルシウム塩を含む。)	3.0	0.50	0.50	1.0	3.0	0.50
1128	β-ナフトール	1.6	-	-	-	1.6	-
1132	ニトリトリ酢酸のナトリウム塩	*	*	*	*	*	*
1133	ニトリトリリス (メチレンホスホン酸) (ナトリウム塩を含む。)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
1136	乳酸 (ナトリウム、カリウム、カルシウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*
1137	乳酸 (アンモニウム塩を含む。)	50	-	30	-	50	30
1138	尿素	*	*	*	*	*	*
1139	二量化処理 (又は三量化処理) された脂肪酸 (C = 16~18) (ナトリウム、カリウム塩を含む。)	10	5.0	-	-	10	5.0
1140	二量化及びエトキシ化処理 (エチレンオキシドの付加数は4以上) された脂肪酸 (不飽和 C = 18)	0.60	-	0.60	-	0.60	0.60
1142	二量化処理された脂肪酸 (不飽和 C = 18) とジエタノールアミンのアミド	3.0	1.1	0.60	1.1	3.0	1.1
1143	二量化処理された脂肪酸 (不飽和 C = 18) とN, N-ジメチル-1, 3-プロパンジアミン及び1, 3-プロパンジアミンの反応生成物	1.6	1.6	1.6	-	1.6	1.6
1144	二量化処理された脂肪酸 (不飽和 C = 18) とプロポキシ化処理 (プロピレンオキシドの付加数は4以上) されたブタノールのエステル	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0
1146	二量化処理された植物性油脂由来の脂肪酸	0.57	0.57	0.57	-	0.57	0.57
1148	脂肪酸 (分岐飽和 C = 10) のコバルト塩	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0
1149	脂肪酸 (分岐飽和 C = 10) の銅塩	3.0	-	-	-	3.0	-

1152	ノルボルナン—2, 3—ジカルボン酸のジナトリウム塩	—	0.31	0.25	—	0.31	0.31	
1163	1—パルミチルピリジニウムの塩化物	0.050	—	0.050	—	0.050	0.050	
1167	パルミチン酸のマンガン塩	—	0.030	0.030	—	0.030	0.030	
1173	N, N'—ビス(3—アミノプロピル)—エチレンジアミン・2, 4, 6—トリクロロ—1, 3, 5—トリアジン・N—ブチル—2, 2, 6, 6—テトラメチル—4—ピペリジニアミンを主な構成成分とする重合体(分子量1000以上)	—	0.30	—	—	0.30	0.30	
1174	ビス(イソプロピル)ナフタレン	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1175	1, 3 : 2, 4—O—ビス(4—エチルベンジリデン)—ソルビトール	—	*	—	—	*	*	
1176	2, 4—ビス(オクチルチオ)—6—(4—ヒドロキシ—3, 5—ジ—tert—ブチルアニリン)—1, 3, 5—トリアジン	0.50	0.50	0.50	1.0	0.50	0.50	
1177	2, 4—ビス(オクチルチオメチル)—6—メチルフェノール	0.20	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1180	N, N'—ビス(サリチリデン)—1, 2—プロパンジアミン	—	—	—	2.0	—	—	
1182	N, N'—ビス(2, 6—ジイソプロピルフェニル)—カルボジイミド	1.6	1.0	2.0	1.0	2.0	2.0	
1183	1, 4—ビス(3, 4—ジヒドロキシフェニル)—2, 3—ジメチルブタン	—	*	*	*	*	*	
1184	N, N'—ビス[3—(3, 5—ジ—tert—ブチル—4—ヒドロキシフェニル)プロピオンル]—ヒドラジン	0.10	0.25	0.20	0.20	0.25	0.25	
1185	2—[4, 6—ビス(2, 4—ジメチルフェニル)—1, 3, 5—トリアジン—2—イル]—5—オクチルオキシフェノール	—	0.30	0.30	—	0.30	0.30	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。 100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
1186	N—[3, 5—ビス(2, 2—ジメチル—プロピオンルアミノ)フェニル]—2, 2—ジメチルプロピオン酸アミド	—	0.025	—	—	0.025	0.025	
1187	1, 3 : 2, 4—O—ビス(3, 4—ジメチルベンジリデン)—ソルビトール	—	*	—	—	*	*	
1188	4, 4'—ビス(α, α—ジメチルベンジル)ジフェニルアミン	0.30	—	0.50	—	0.50	0.50	
1190	N, N—ビス(水素化処理されたナタネ油アルキル)—メチルアミン—N—オキシド	—	0.10	—	—	0.10	0.10	
1191	N, N'—ビス(2, 2, 6, 6—テトラメチル—4—ピペリジニル)—イソフタル酸アミド	0.50	—	0.50	—	0.50	0.50	
1192	1, 6—ビス(2, 2, 6, 6—テトラメチル—4—ピペリジニルアミノ)ヘキサ—2, 4, 6—トリクロロ—1, 3, 5—トリアジン・2, 4, 4—トリメチル—2—ペンタンアミン及び/又はジブチルアミン及び/又はN—ブチル—2, 2, 6, 6—テトラメチル—4—ピペリジニアミンを主な構成成分とする重合体(分子量1000以上)	6.0	1.0	3.0	0.60	6.0	3.0	
1194	ビス(ノニルフェニル垂リン酸)ペンタエリスリチル	—	—	1.0	—	1.0	1.0	
1197	N, N—ビス(2—ヒドロキシエチル)—脂肪酸アミド(C = 12~18)	*	*	*	*	*	*	
1202	ビス[3—(4—ヒドロキシ—3, 5—ジ—tert—ブチルフェニル)プロピオン酸](1, 2—ジオキソエチレン)ビス(イミノエチレン)	*	*	*	*	*	*	

1203	ビス〔3-(4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニル)プロピオン酸〕チオビスエチレン	0.50	0.030	0.50	-	0.50	0.50	
1205	2, 6-ビス〔(2-ヒドロキシ-3-ノニル-5-メチルフェニル)メチル〕-4-メチルフェノール	-	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
1206	3, 3-ビス(4-ヒドロキシ-3-tert-ブチルフェニル)酪酸とエチレングリコールのジエステル	0.50	0.50	0.50	-	0.50	0.50	
1207	ビス(2-ヒドロキシプロピル)アミン	3.0	-	0.0006	-	3.0	0.0006	
1208	2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピオン酸	3.0	3.0	3.0	-	3.0	3.0	
1214	ビス(4-tert-ブチル安息香酸)ヒドロキシアルミニウム	-	1.0	-	-	1.0	1.0	
1216	2, 5-ビス(5'-tert-ブチル-2-ベンゾオキサゾリル)チオフェン	1.0	1.0	1.0	0.050	1.0	1.0	
1217	3, 3-ビス(メトキシメチル)-2, 5-ジメチルヘキサノール	-	0.030	-	-	0.030	0.030	
1218	N, N'-ビス(2-メチルフェニル)-エチレンジアミン	-	-	-	2.0	-	-	
1219	2, 6-ビス(1-メチルヘプタデシル)-4-メチルフェノール	0.30	-	-	-	0.30	-	
1220	1, 3:2, 4-O-ビス(メチルベンジリデン)-ソルビトール	-	*	*	-	*	*	
1221	9, 9-ビス(メトキシメチル)-9-H-フルオレン	-	0.030	-	-	0.030	0.030	
1223	2, 4-ビス(ラウリルチオメチル)-6-メチルフェノール	0.30	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1224	4-ヒドロキシ安息香酸アルキル(C=3)(ナトリウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	1.0	1.0	1.0	0.10	1.0	1.0	
1225	4-ヒドロキシ安息香酸エチル(ナトリウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	*	*	*	*	*	*	
1227	4-ヒドロキシ安息香酸メチル	*	*	*	*	*	*	
1229	β-[(ヒドロキシエチル)アミノ]アルキルアルコール(二級、C=11~14)	2.0	3.0	3.0	1.0	3.0	3.0	
1230	N-(2-ヒドロキシエチル)-イミダゾリジン	1.5	-	-	0.60	1.5	-	
1236	2-ヒドロキシ-4-オクチルオキシベンゾフェノン	2.0	0.50	1.0	0.50	2.0	1.0	
1237	4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチル安息香酸2, 4-ジ-tert-ブチルフェニル	*	*	*	*	*	*	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。
1239	4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチル安息香酸パルミチル	-	*	*	-	*	*	
1240	2-(2'-ヒドロキシ-3', 5'-ジ-tert-ブチルフェニル)-5-クロロベンゾトリアゾール	1.0	1.0	1.0	0.50	1.0	1.0	
1241	3-(4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニル)プロピオン酸アルキル(C=13~15)	-	0.060	-	-	0.060	0.060	
1242	3-(4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニル)プロピオン酸ステアリル	2.5	6.0	2.5	2.5	6.0	6.0	
1243	4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニルプロピオン酸と1, 6-ヘキサジオールのジエステル	1.0	-	0.50	-	1.0	0.50	
1245	4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルベンジルホスホン酸ジエチル	-	-	0.20	-	0.20	0.20	
1246	4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルベンジルホスホン酸モノエチルのカルシウム塩	0.50	0.25	0.50	0.20	0.50	0.50	
1247	12-ヒドロキシステアリアルアルコール	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
1248	12-ヒドロキシステアリン酸アミド	1.0	1.0	1.0	-	1.0	1.0	

1249	12-ヒドロキシステアリン酸 (ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、カルシウム塩、重合体、重合体のステアリン酸エステルを含む。)	*	*	*	*	*	*
1250	12-ヒドロキシステアリン酸の亜鉛塩	2.5	2.5	2.0	0.020	2.5	2.5
1251	12-ヒドロキシステアリン酸のグリセリルエステル	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
1252	12-ヒドロキシステアリン酸のリチウム塩	0.50	0.50	0.50	1.0	0.50	0.50
1253	2-ヒドロキシ-1-[4-(2-ヒドロキシエトキシ)フェニル]-2-メチル-1-プロパノール	-	-	0.10	-	0.10	0.10
1255	2-(2'-ヒドロキシ-3'-tert-ブチル-5'-メチルフェニル)-5-クロロベンゾトリアゾール	1.0	1.0	0.50	0.50	1.0	1.0
1256	3-(4-ヒドロキシ-3-tert-ブチル-5-メチルフェニル)プロピオン酸とトリエチレングリコールのジエステル	1.0	1.0	5.0	1.0	5.0	5.0
1257	(4-ヒドロキシ-3-tert-ブチル-5-メチルフェニル)プロピオン酸の2, 4, 8, 10-テトラオキサスピロ[5.5]ウンデカン-3, 9-ジイルビス(2, 2-ジメチル-2, 1-エタンジイル)ジエステル	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
1262	2-ヒドロキシ-4-ヘキシルオキシベンゾフェノン	0.50	-	-	-	0.50	-
1264	1-ヒドロキシメタンスルフィン酸のナトリウム塩	3.0	-	-	-	3.0	-
1266	4-ヒドロキシメチル-2, 6-ジ-tert-ブチルフェノール	*	*	*	*	*	*
1267	2-(2'-ヒドロキシ-5'-メチルフェニル)ベンゾトリアゾール	5.0	5.0	10	5.0	10	10
1269	2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン	0.50	0.30	0.30	0.50	0.50	0.30
1271	ヒドロキノ	0.20	-	-	-	0.20	-
1272	N-ビニルピロリドン	-	-	0.30	-	0.30	0.30
1278	4, 4'-ビフェニレンジ亜ホスホン酸テトラキス(2, 4-ジ-tert-ブチルフェニル)	1.0	0.70	1.0	0.20	1.0	1.0
1280	ピリチオンの亜鉛塩	0.050	0.080	0.50	0.10	0.50	0.50
1281	ピリチオンのナトリウム塩	0.050	0.020	0.050	0.001	0.050	0.050
1283	ピロリン酸とジブチルアミンのモノアミド	1.6	-	-	-	1.6	-
1284	ピロリン酸のピペラジン塩	1.6	1.6	1.6	-	1.6	1.6
1286	2-フェニルインドール	-	-	-	1.0	-	-
1287	1-フェニル-1, 3-エイコサンジオン及び/又は1-フェニル-1, 3-オクタデカンジオン	-	-	-	1.0	-	-
1288	3-(フェニルスルホニル)ベンゼンスルホン酸のカルシウム塩	0.035	-	-	-	0.035	-
1289	2-フェニルフェノール及び/又は4-フェニルフェノール(ナトリウム塩を含む。)(通し番号1666に該当するものを除く。)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
1290	フェニルホスホン酸	-	-	0.010	-	0.010	0.010
1291	フェニルホスホン酸の亜鉛塩	-	-	2.0	-	2.0	2.0
1293	N, N'-フェニレンビス(メチレン)ビス(12-ヒドロキシステアリン酸アミド)	8.6	8.6	8.6	-	8.6	8.6
1294	2, 2'-(1, 4-フェニレン)ビス(3, 1-ベンゾオキサジン-4-オン)	-	-	1.0	-	1.0	1.0

1296	N, N'- {1, 3-フェニレンビス [メチレンイミノカルボニルイミノ (メチル-3, 1-フェニレン)] } ジカルバミン酸とトリエチレングリコールのブチルエーテル及びエトキシ化処理 (エチレンオキシドの付加数は4以上) されたメタノールのエステル	5.5	5.5	5.5	0.60	5.5	5.5	
1298	フェノチアジン	4.0	-	0.12	2.0	4.0	0.12	
1304	tert-ブタノール	*	*	*	-	*	*	
1307	フタル酸エチルエトキシカルボニルメチル	*	-	-	-	*	-	
1308	フタル酸オクチルデシル	-	-	-	30	-	-	
1309	フタル酸ジアルキル (C = 9)	5.0	5.0	5.0	50	5.0	5.0	
1310	フタル酸ジアルキル (C = 10)	9.5	-	-	50	9.5	-	
1311	フタル酸ジイソブチル	2.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	
1312	フタル酸ジエチル	*	-	*	*	*	*	
1313	フタル酸ジオクチル	30	2.0	30	50	30	30	
1314	フタル酸ジシクロヘキシル	50	76	50	20	76	76	
1317	フタル酸ジヘキシル	-	-	-	30	-	-	
1319	フタル酸バルミチルステアリル	-	-	-	3.0	-	-	
1320	フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)	-	-	-	50	-	-	油脂及び脂肪性食品を含有する食品に接触する部分には使用してはならない。ただし、溶出または浸出して食品に混和するおそれのないように加工されている場合は除く。
1321	フタル酸ビス (2-ブトキシエチル)	-	-	40	-	40	40	
1322	フタル酸ブチルベンジル	6.0	6.0	6.0	33	6.0	6.0	
1323	フタル酸ブトキシカルボニルメチルブチル	*	-	-	*	*	-	
1328	1, 3-ブタンジオール	-	-	-	*	-	-	
1329	1, 4-ブタンジオール	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1331	1, 2, 3, 4-ブタンテトラカルボン酸 1, 2, 3, 4-テトラキス (2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-ピペリジニル)	-	0.15	-	-	0.15	0.15	
1332	ブタン-1, 2, 3, 4-テトラカルボン酸テトラキス (1, 2, 2, 6, 6-ペンタメチル-4-ピペリジニル)	-	0.50	-	-	0.50	0.50	
1333	4, 4'-ブチリデンビス (6-tert-ブチル-3-メチルフェニルアミン酸ジトリデシル)	1.5	2.0	1.5	0.50	2.0	2.0	
1334	4, 4'-ブチリデンビス (2-tert-ブチル-5-メチルフェニル)	0.60	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	
1337	ブチル化処理されたビスフェノール A	-	-	-	2.0	-	-	
1338	4-tert-ブチルカテコール	1.0	-	-	-	1.0	-	
1342	2-ブチル-2- (4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルベンジル) マロン酸ビス (1, 2, 2, 6, 6-ペンタメチル-4-ピペリジニル)	7.5	1.0	1.0	-	7.5	1.0	
1343	tert-ブチルヒドロキノン	*	-	*	*	*	*	
1344	tert-ブチルヒドロペルオキシド	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	
1346	N-ブチル-ベンゼンスルホン酸アミド	6.0	-	6.0	-	6.0	6.0	
1348	2-tert-ブチル-6-メチル-4- {3- [(2, 4, 8, 10-テトラ-tert-ブチルジベンゾ [d, f] [1, 3, 2] ジオキサホスフェニン-6-イル) オキシ] プロピル} フェノール	0.50	0.50	0.50	0.20	0.50	0.50	

1357	フマル酸（ナトリウム塩を含む。）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
1359	フマル酸ジブチル（重合体を含む。）	1.6	1.0	0.50	—	1.6	1.0	
1360	フマル酸ビス（2-エチルヘキシル）	3.0	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
1364	N, N''-1, 3-プロパンジールービス（N'-ステアリルー尿素）	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080	
1367	プロピレングリコール単重合体（ジプロピレングリコール及びトリプロピレングリコールを除く。）	*	*	*	*	*	*	
1370	プロポキシ化及び／又は1, 2-ブトキシ化処理（プロピレンオキシド及び／又は1, 2-ブチレンオキシドの付加数は4以上）されたショ糖	4.0	4.0	4.0	—	4.0	4.0	
1371	プロモ酢酸とエチレングリコールのジエステル	—	0.001	0.002	—	0.002	0.002	
1372	プロモ酢酸2-ニトロブチル	—	—	0.0005	—	0.0005	0.0005	
1373	2-プロモ-2-ニトロ-1, 3-プロパンジオール	5.0	5.0	5.0	1.0	5.0	5.0	
1374	ヘキサ（ステアリン酸）ジペンタエリスリチル	0.50	—	—	1.0	0.50	—	
1379	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
1381	ヘキサメチレンジイソシアネート	—	—	—	5.0	—	—	
1382	ヘキサメチレンテトラミン	*	*	*	*	*	*	
1383	N, N'-ヘキサメチレンービス〔3-（4-ヒドロキシ-3, 5-ジ-tert-ブチルフェニル）プロピオン酸アミド〕	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1384	ヘキサメチレンビス（12-ヒドロキシステアリン酸アミド）	3.5	3.5	3.5	2.0	3.5	3.5	
1388	ヘプタン酸（ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、カリウム、カルシウム塩を含む。）	—	—	—	1.0	—	—	
1389	ヘプタン酸のリチウム塩	—	—	—	0.60	—	—	
1393	4-（フェニルメトキシ）フェノール	—	—	—	2.0	—	—	
1394	N-ベンジル-N, N-ジメチル-アルキルアンモニウム（C = 8~20）の塩化物	3.0	3.0	10	—	10	10	
1397	1, 2-ベンゾイソチアゾロン（ナトリウム塩を含む。）	1.0	2.0	1.0	0.20	2.0	2.0	
1399	4-（2-ベンゾキサゾリル）-4'-（5-メチル-2-ベンゾキサゾリル）スチルベン	0.050	0.030	1.0	0.050	1.0	1.0	
1401	1, 2, 3-ベンゾトリアゾール	0.50	0.10	0.50	—	0.50	0.50	
1402	2-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-4-（1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル）フェノール	10	10	10	5.0	10	10	
1403	2-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-4, 6-ビス（1-メチル-1-フェニルエチル）フェノール	3.0	1.0	10	2.0	10	10	
1404	3-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-5-（tert-ブチル）-4-ヒドロキシフェニルプロピオン酸とアルキルアルコール（C = 7~9）のエステル	3.0	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
1405	2-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-6-（1-メチル-1-フェニルエチル）-4-（1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル）フェノール	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
1406	2-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-4-メチル-6-アルキルフェノール（C = 12）	5.0	—	5.0	5.0	5.0	5.0	
1408	ペンタエリスリトール	*	*	*	*	*	*	
1411	2, 2, 5, 7, 8-ペンタメチル-6-クロマノール	—	—	0.008	—	0.008	0.008	100℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。

1421	ホウ酸及び脂肪酸（飽和C = 16, 18）のグリセリルエステル（カルシウム塩を含む。）	2.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	
1427	ホスホン酸モノアルキル（C = 13）とペンタエリスリトールの環状ジエステル	1.0	—	1.0	—	1.0	1.0	
1428	没食子酸アルキル（直鎖C = 3, 8, 12）（通し番号1666に該当するものを除く。）	1.6	0.001	0.001	5.0	1.6	0.001	
1431	1, 3-ジブチル-1, 3-ジチオキソジスタンナチン（重合体を含む。）	—	—	—	1.0	—	—	
1437	マルチトール	—	—	—	*	—	—	
1438	マレイン酸修飾処理された脂肪酸（飽和C = 14~18、不飽和C = 16~18）	11	10	10	10	11	10	
1439	マレイン酸修飾処理された脂肪酸（飽和C = 14~18、不飽和C = 16~18）とオレイルアミンの反応生成物	10	10	10	—	10	10	
1440	マレイン酸修飾処理されたトール油脂脂肪酸	1.1	1.1	1.1	—	1.1	1.1	
1441	マレイン酸修飾処理されたトール油脂脂肪酸とトリエタノールアミンの反応生成物	10	10	10	0.50	10	10	被膜形成時に化学反応を伴う塗膜用途の重合体（分子量1000以上）又はその構成成分として使用する場合は除く。
1446	マレイン酸ジアリル	0.50	—	—	—	0.50	—	
1447	マレイン酸ジブチル	5.0	—	—	—	5.0	—	
1449	マレイン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたラウリルアルコールのエステル	1.5	1.5	1.5	—	1.5	1.5	
1450	マレイン酸とトリエチレングリコールのラウリルエーテルのエステル	6.0	6.0	6.0	—	6.0	6.0	
1456	無水ピロメリット酸	1.0	1.0	2.0	—	2.0	2.0	
1457	無水フタル酸	*	—	*	—	*	*	
1458	無水3-ヘキサデセニルコハク酸	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
1459	無水マレイン酸	1.0	1.0	1.0	3.0	1.0	1.0	
1465	メタクリル酸グリシジル	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
1471	メタクリル酸と1, 3-ブタンジオールのジエステル	0.30	0.30	0.50	0.30	0.50	0.50	
1472	メタクリル酸3-（トリメトキシシリル）プロピル	2.0	2.0	2.0	—	2.0	2.0	
1475	メタノール	*	*	*	*	*	*	
1479	N-メチル-イソチアゾロン（塩酸塩を含む。）	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1482	2-メチルオキシラン	*	—	*	—	*	*	
1483	メチル化処理された2, 4, 6-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジン・1, 6-ビス（2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-ピペリジニルアミノ）ヘキサシロキサン・ホルホリンを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	—	0.30	0.30	—	0.30	0.30	
1485	N-メチル-ジエタノールアミン	—	—	0.030	—	0.030	0.030	
1487	4-メチル-2-ジオキサソラン	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
1493	N-メチル-ピロリドン	*	*	*	—	*	*	
1499	2-メチルベンゼンスルホン酸アミド	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
1500	4-メチルベンゼンスルホン酸アミド	5.0	—	0.30	—	5.0	0.30	
1501	4-メチルベンゼンスルホン酸（カリウム塩を含む。）	5.0	0.50	0.50	0.50	5.0	0.50	
1505	メチレンジチオシアネート	0.20	0.20	0.20	—	0.20	0.20	
1506	2, 2'-メチレンビス（4-エチル-6-tert-ブチルフェノール）	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	

1507	2, 2'-メチレンビス (6-シクロヘキシル-4-メチルフェノール)	2.0	2.0	2.0	0.010	2.0	2.0	
1508	4, 4'-メチレンビス (2, 6-ジ-tert-ブチルフェノール)	0.50	0.50	0.50	-	0.50	0.50	
1509	2, 2'-メチレンビス (4, 6-ジ-tert-ブチルフェニル) リン酸の水酸化アルミニウム塩	1.2	1.2	1.2	0.25	1.2	1.2	
1510	2, 2'-メチレンビス (4, 6-ジ-tert-ブチルフェニル) リン酸のナトリウム塩	2.0	2.0	2.0	0.30	2.0	2.0	
1511	N, N'-メチレンビス (ステアリン酸アミド)	0.050	0.50	0.50	-	0.50	0.50	
1512	4, 4'-メチレンビス (フェニルカルバミン酸) ジステアリル	-	-	1.2	-	1.2	1.2	
1513	2, 2'-メチレンビス [6-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール]	6.0	0.40	2.0	-	6.0	2.0	
1514	2, 2'-メチレンビス [6-(1-メチルシクロヘキシル)-4-メチルフェノール]	-	0.20	0.20	5.0	0.20	0.20	
1515	2, 2'-メチレンビス (4-メチル-6-ニルフェノール)	-	-	2.0	2.0	2.0	2.0	
1516	2, 2'-メチレンビス (4-メチル-6-tert-ブチルフェノール)	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
1517	2-(メトキシカルボニルアミノ)-1H-ベンゾイミダゾール	-	5.0	3.0	3.0	5.0	5.0	
1519	1-(2-メトキシ-1-メチルエトキシ)-2-プロパノール	0.050	0.050	0.50	-	0.50	0.50	
1520	3-メトキシ-3-メチル-1-ブタノール	1.0	1.0	5.0	1.0	5.0	5.0	
1521	メラミン	1.5	0.10	0.010	-	1.5	0.10	
1523	2-メルカプトベンゾイミダゾール	-	-	0.20	-	0.20	0.20	
1524	2-メルカプトベンゾチアゾールの亜鉛塩	0.20	-	-	-	0.20	-	
1525	2-メルカプトベンゾチアゾールのナトリウム塩	*	-	-	-	*	-	
1526	綿実油脂肪酸とプロピレングリコールのジエステル	3.0	3.0	10	5.0	10	10	
1530	トリス (チオグリコール酸アルキル) モノオクチルスズ (C = 8)	3.0	-	-	3.0	3.0	-	
1531	トリス (チオグリコール酸アルキル) モノオクチルスズ (C = 10~16)	-	-	-	3.0	-	-	
1532	モノブチルスズオキシド	0.50	0.050	0.050	0.020	0.50	0.050	
1533	(モノ-及び/又はジ-) アルキルフェニルオキシドジスルホン酸 (C = 8 ~ 20) (ナトリウム塩を含む。)	50	50	50	3.0	50	50	
1534	トリス (チオグリコール酸アルキル) モノメチルスズ (C = 8)	-	-	-	2.0	-	-	
1537	モルホリン	*	*	*	-	*	*	
1538	モンタンワックス (遺伝毒性の懸念がある物質を除く。)	*	*	*	*	*	*	
1539	モンタンワックス脂肪酸とエチレングリコール及び/又は1, 3-ブタンジオール及び/又はグリセロールのエステル	11	10	11	5.0	11	11	
1540	モンタンワックス脂肪酸 (ナトリウム、カルシウム塩を含む。)	10	5.0	10	5.0	10	10	
1541	ヤシ油アルキルアミン	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1545	ヤシ油脂肪酸とN-メチル-タウリンのアミドのナトリウム塩	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
1546	ヤシ油脂肪酸のステアリルエステル	-	0.050	0.050	-	0.050	0.050	
1551	N-ラウリル-グアニジンの塩酸塩	2.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	

1555	エトキシ化処理された脂肪酸（分岐飽和 C = 18）・水素化処理されたヒマシ油を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	0.20	0.20	0.20	—	0.20	0.20	エチレングリコールの重合体（エチレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
1557	ラウリン脂肪酸の2-オクチルデシルエステル	8.0	—	1.0	—	8.0	1.0	
1559	ラウリルベンゼンスルホン酸及び2-プロパノールのチタン塩	4.0	—	2.5	—	4.0	2.5	
1562	リシノール酸（重合体を含む。）とグリセロール単独重合体（ジグリセロールを除く。）のエステル	*	*	*	*	*	*	
1563	リシノール酸のグリセリルエステル	—	0.010	10	—	10	10	
1564	リシノール酸（ナトリウム、マグネシウム、カリウム、カルシウム塩、重合体を含む。）	5.0	2.0	10	3.0	10	10	材質区分4を除き、酸性食品及び酒類に接触する部分に使用してはならない。 材質区分4を除き、70℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
1573	硫酸アルキル（C = 8～22）（ナトリウム、カリウム、アンモニウム塩を含む。）	*	*	*	*	*	*	
1579	硫酸修飾処理された動植物性油脂（ナトリウム、カリウム塩を含む。）	—	0.10	0.10	0.090	0.10	0.10	
1583	硫酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された二価アルキルアルコールのアリルエーテル（C = 10～14）のエステル（アンモニウム塩を含む。）	0.50	—	5.0	—	5.0	5.0	
1584	硫酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたアルキルフェノール（C = 7以上）のエステルのナトリウム及び／又はアンモニウム塩	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
1585	硫酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された牛脂アルキルアルコールのエステルのナトリウム塩	—	—	—	1.0	—	—	
1586	硫酸とエトキシ化及び／又はプロポキシ化及び／又は1, 2-エポキシ化処理（エチレンオキシド及び／又はプロピレンオキシド又は1, 2-ブチレンオキシドの付加数は2以上）された脂肪族アルコール（C = 4～24）のエステルのナトリウム、カリウム、カルシウム及び／又はアンモニウム塩	6.0	50	50	6.0	50	50	
1587	硫酸とエトキシ化（エチレンオキシドの付加数は4以上）及びスチレン修飾処理されたフェノール及び／又はエトキシ化（エチレンオキシドの付加数は4以上）及びスチレン修飾処理されたメチルフェノールのエステルのナトリウム及び／又はアンモニウム塩	—	—	5.0	—	5.0	5.0	
1589	硫酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された2, 4, 6-トリス（sec-ブチル）フェノールのエステルのナトリウム塩	—	0.30	0.30	—	0.30	0.30	
1590	硫酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された4-ノニル-2-（1-プロペニル）フェノールのエステルのアンモニウム塩	—	—	1.0	—	1.0	1.0	
1609	リン酸オレイル（カリウム塩を含む。）	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
1611	リン酸ジフェニル 2-エチルヘキシル	*	*	*	*	*	*	
1612	リン酸ジフェニルメチルフェニル	—	—	40	—	40	40	
1613	リン酸とイソプロピル化処理されたフェノールのエステル	—	—	23	—	23	23	

1617	リン酸とエトキシ化及び／又はプロポキシ化処理された牛脂アルコール及び／又はエトキシ化及び／又はプロポキシ化処理された脂肪族アルコール（C = 4～18）のエステル（ナトリウム、カリウム、カルシウム塩を含む。）	10	3.0	10	5.0	10	10	
1618	リン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたトリデシルフェノールのエステル	1.6	—	—	—	1.6	—	
1619	リン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたノニルフェノールのエステル	1.6	3.0	3.0	1.0	3.0	3.0	
1620	リン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたフェノールのエステル	0.93	0.93	2.2	0.93	2.2	2.2	
1621	リン酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたブタノールのエステルの2—（ジブチルアミン）エタノール塩	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	
1627	リン酸とメタクリル酸2—ヒドロキシエチルのエステル	1.0	—	—	—	1.0	—	
1628	リン酸トリエチル	0.50	—	0.050	—	0.50	0.050	
1629	リン酸トリス（2—エチルヘキシル）	0.50	—	—	—	0.50	—	
1634	リン酸トリフェニル	1.5	0.10	25	—	25	25	
1635	リン酸トリブチル	1.0	0.010	0.50	0.010	1.0	0.50	
1644	リン酸ビス（4—tert—ブチルフェニル）のナトリウム塩	—	0.50	—	—	0.50	0.50	
1649	リン酸モノトリデシルのモルホリン塩	1.0	—	—	—	1.0	—	
1650	リン酸（モノー及び／又はジ—）アルキル（C = 8、13、18）（ナトリウム、カリウム塩を含む。）	2.5	2.5	2.5	—	2.5	2.5	リン酸ビス（2—エチルヘキシル）又は材質区分3を除き、100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。
1653	リン酸（モノー及び／又はジ—）ステアリの亜鉛塩	1.0	—	—	3.0	1.0	—	
1654	リン酸（モノー及び／又はジ—）アルキル（直鎖C = 2及び／又は4）	—	—	0.50	—	0.50	0.50	
1657	レシチン（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
1666	食品衛生法施行規則（昭和23年厚生省令第23号）別表第1又は既存添加物名簿（平成8年厚生省告示第120号）に掲げる添加物	*	*	*	*	*	*	
1667	第1表（区分5を除く。）に該当する重合体（分子量1000以上）、又は第1表（区分5を除く。）に該当する重合体とエチレングリコール及び／又はプロピレングリコール重合体のブロック及び／又はグラフト共重合体（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	常温常圧で固形でないこと。 エチレングリコール及び／又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る）の合計が全体の50%未満であること。
1668	炭化水素（飽和C = 8以上、脂環式炭化水素を含む。）（分子量1000未満）（通し番号1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	
1669	炭化水素（飽和C = 8以上、脂環式炭化水素を含む。）（分子量1000以上）（通し番号1666、1667に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	常温常圧で固形でないこと。
1670	炭化水素（不飽和C = 9以上、芳香族炭化水素を含む。）（分子量1000未満）（遺伝毒性の懸念がある物質、通し番号1119、1174、1666に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	

1671	炭化水素（不飽和C = 9以上、芳香族炭化水素を含む。） （分子量1000以上）（遺伝毒性の懸念がある物質及び通し 番号1666、1667に該当するものを除く。）	*	*	*	*	*	*	常温常圧で固形でないこと。
追005	スルホン化処理された牛脂	5.0	—	—	—	5.0	—	
追011	メチルトリメトキシシラン	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追021	2, 2—ジフルオロ—2— [1, 1, 2, 2—テトラフルオロ —2— (1, 1, 2, 2, 2—ペンタフルオロエトキシ) エト キシ] 酢酸のアンモニウム塩	0.80	—	—	—	0.80	—	
追023	シアヌル酸の亜鉛塩	10	10	10	—	10	10	
追024	モンタン酸 2—ヒドロキシエチル	*	—	*	*	*	*	
追026	ソルビン酸とトリメチロールプロパンのトリエステル	—	0.40	—	—	0.40	0.40	
追027	2—アルケニルコハク酸（C = 14~16）とエトキシ化処理 （エチレンオキシドの付加数は4以上）されたアルキルアルコール （C = 12, 20~34）のエステル	3.0	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
追034	エチレングリコール・二量処理された脂肪酸（不飽和C = 18）・無水マレイン酸を主な構成成分とする重合体（分子量 1000未満）	2.2	2.2	2.2	—	2.2	2.2	
追040	N—メチル—カルバミン酸 2—sec—ブチルフェニル	0.45	—	0.45	—	0.45	0.45	
追045	脂肪酸（C = 8~24）と尿素及びN—（2—ヒドロキシル キル）—アルキレンジアミン（C = 2~4）の反応生成物	2.0	—	2.0	—	2.0	2.0	
追046	エチレンジアミン・オレイルアミン・トルエンジイソシアネートを主な構 成成分とする重合体（分子量1000未満）	0.45	—	0.45	—	0.45	0.45	
追048	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された ジアルキルフェノール（C = 9）	—	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
追049	硫酸とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以 上）されたジアルキルフェノール（C = 9）のエステルのアンモニ ウム塩	—	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
追053	スルホコハク酸とエトキシ化処理されたアルキルアルコール（C = 8~14）のエステルのナトリウム塩	0.40	0.40	5.0	0.20	5.0	5.0	
追061	1—（2—ヒドロキシエチル）—2—（8—ヘプタデセニル） —2—イミダゾリン	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
追102	チオ尿素	*	—	*	—	*	*	
追103	2—エチルヘキサン酸とトリエチレングリコールのジエステル	50	—	50	—	50	50	
追105	4—tert—ブチル安息香酸	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追109	β—アラニン	—	—	*	—	*	*	
追110	無水コハク酸	*	*	*	—	*	*	
追113	酢酸 2—（2—エトキシエトキシ）エチル	3.0	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
追118	没食子酸	3.0	3.0	3.0	—	3.0	3.0	
追119	無水トリメリット酸	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追120	1, 10—デカンジカルボン酸	—	0.010	0.010	—	0.010	0.010	
追124	プロピルトリメトキシシラン	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追128	水素化処理されたヒマシ油脂肪酸と1, 4—ブタンジアミンの反 応生成物	0.60	0.60	0.60	—	0.60	0.60	
追132	オレイン酸のトリエタノールアミン塩	—	—	0.10	—	0.10	0.10	
追133	ビニルトリメトキシシラン	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追134	トリエトキシオクチルシラン	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	

追135	ヘキシルトリメトキシシラン	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追136	脂肪酸（直鎖飽和C = 14, 16, 18）の銀塩	0.020	—	—	—	0.020	—	
追140	N, N-ジメチル-6-アミノウラシル	—	—	—	1.0	—	—	
追147	エトキシ化又はプロポキシ化処理されたフェノール	2.0	2.0	5.0	0.050	5.0	5.0	
追148	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたアルキルチオール（分岐C = 12）	—	—	0.20	—	0.20	0.20	
追154	無水メチルシクロヘキセン-1, 2-ジカルボン酸	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	
追157	リシノール酸の亜鉛塩	—	—	—	3.0	—	—	
追163	2, 4, 7, 9-テトラメチル-4, 7-デカンジオール	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
追165	無水4-メチル-1, 2-シクロヘキサジカルボン酸	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
追168	トリス（2-エチルヘキサ酸）モノブチルスズ	0.10	0.10	0.10	—	0.10	0.10	
追173	ラウリルベンゼンスルホン酸のイソプロピルアミン塩	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
追181	脂肪酸（分岐飽和C = 10）のビスマス塩	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
追191	N-ブチル-カルバミン酸3-γ-ブチル-2-プロピニル	0.30	—	—	—	0.30	—	
追197	2-エチルヘキサ酸のビスマス塩	0.50	0.50	0.50	—	0.50	0.50	
追203	2, 5, 8, 11-テトラメチル-6-ドデシン-5, 8-ジオール	2.0	2.0	2.0	—	2.0	2.0	
追207	ピロリン酸P, P-ジオクチル及び2-プロパノールのチタン塩	2.0	2.0	2.0	—	2.0	2.0	
追209	トール油脂肪酸とN-(2-アミノエチル)-2-アミノエタノールの反応生成物	3.0	1.0	3.0	—	3.0	3.0	被膜形成時に化学反応を伴う塗膜用途の重合体（分子量1000以上）又はその構成成分として使用する場合は除く。
追211	無水5-(2, 5-ジオキソテトラヒドロフリル)-3-メチル-3-シクロヘキセン-1, 2-ジカルボン酸	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
追216	アセト酢酸オレイルジイソプロポキシアリミニウム	3.0	—	—	—	3.0	—	
追218	ヘルフルオロアルケニルアルコール（C = 9）とエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたメタノールのエーテル（分子量1000以上）	—	—	0.10	—	0.10	0.10	
追233	トール油脂肪酸の2-メルカプトエチルエステルとジクロロジメチルスズ、トリクロロメチルスズ、オクタ酸2-メルカプトエチル、デカン酸2-メルカプトエチル及び硫化ナトリウムの反応生成物	—	—	—	2.0	—	—	
追236	エトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）された2, 5, 8, 11-テトラメチル-6-ドデシン-5, 8-ジオール	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
追241	エトキシ化処理された牛脂	0.050	0.050	0.050	0.050	0.050	0.050	
追247	オクタノール、エピクロヒドリン及び2-メルカプトエタノールの反応生成物	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	
追259	エトキシ化及び/又はプロポキシ化処理されたN-イソプロピルマレイミド・N-[3-(ジメチルアミノ)N'-オキシド]プロピル]マレイミド・スチレン・マレイン酸（アンモニウム塩を含む。）を主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	5.0	5.0	5.0	—	5.0	5.0	エチレングリコール及び/又はプロピレングリコールの重合体（エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。）の合計が全体の50%以上であること。
追274	マレイン酸	3.0	—	3.0	3.0	3.0	3.0	
追282	4, 4'-ジフェニルメタンジイソシアネート重合体（フェニルイソシアネート又は2-プロパノールとの反応生成物を含む。）（分子量1000以上）	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	食品に接触しない部分に限り、10%以下で使用することができる。 100℃を超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。

追283	イソホロンジイソシアネート・シクロヘキシルイソシアネートを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	食品に接触しない部分に限り、10%以下で使用することができる。 100℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。
追285	α, α, α', α'-テトラメチル-1, 3-キシレンジイソシアネートを主な構成成分とする重合体（分子量1000以上）	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	食品に接触しない部分に限り、10%以下で使用することができる。 100℃を超える温度で食品に接触する部分には使用してはならない。
追286	ジプロピレングリコールのモノブチルエーテル	-	-	20	-	20	20	
追287	マレイン酸ビス（2-エチルヘキシル）	48	-	48	-	48	48	
追289	α-ピネン・フェノールを主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	-	50	48	-	50	50	
追295	スチレン修飾処理されたフェノールとエトキシ化処理（エチレンオキシドの付加数は4以上）されたスルホコハク酸のエーテルのナトリウム塩	0.40	0.40	0.40	-	0.40	0.40	
追307	2-エチルヘキサノ酸の1, 8-ジアザビシクロ[5.4.0]-7-ウンデセン塩	0.50	0.50	0.50	-	0.50	0.50	
追402	酢酸のジエチルアミン塩	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
追403	16, 18-ペンタトリアコンタンジオン及び/又は18, 20-ヘプタトリアコンタンジオン	-	-	-	0.040	-	-	
追404	トリプロピレングリコールのモノメチルエーテル	-	-	20	-	20	20	
追405	4-ヒドロキシ安息香酸を主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	30	10	-	-	30	10	
追406	デヒドロ酢酸の亜鉛塩	-	-	-	1.0	-	-	
追408	リン酸2-ブトキシエチル（ナトリウム塩を含む。）	-	20	20	-	20	20	
追409	アクリル酸とトリプロピレングリコールのジエステル	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	
追411	酸化処理された炭化水素のリチウム塩（C=9以上、分子量1000未満）（遺伝毒性の懸念がある物質及び通し番号760に該当するものを除く。）	10	10	10	10	10	10	
追412	アジピン酸・アルキルアルコール（分岐C=8及び/又は10）・エチレングリコール・無水フタル酸を主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	40	-	-	30	40	-	
追417	グリコール酸エチルの4-tert-ブチルフェニルエーテル・ホルムアルデヒドを主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
追419	ビス[3-エチル-5-メチル-4-(N-マレイミド)フェニル]メタン	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	
追420	12-ヒドロキシステアリン酸及び脂肪酸（直鎖C=8又は10）とエチレンジアミンのジアミド（12-ヒドロキシステアリン酸とエチレンジアミンのジアミドを含む。）	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	
追422	トリフルオロメタンスルホン酸の1-エチル-3-メチルイミダゾリウム塩	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
追424	2-ヒドロキシ-2-メチル-1-オキソプロピル化処理されたα-メチルスチレンを主な構成成分とする重合体（分子量1000未満）	2.1	-	-	-	2.1	-	

追426	ビスクロ [ 2. 2. 1 ] -ヘプタン-2, 3-ジカルボン酸のカルシウム塩	-	0.25	-	-	0.25	0.25	
追427	3, 5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシ安息香酸 4-tert-ブチル-2-(5-tert-ブチル-2, 3-ジヒドロ-2-オキソ-3-ベンゾフラニル) フェニル	-	0.020	-	-	0.020	0.020	
追430	エトキシ化処理されたアクリル酸ブチル・脂肪酸のビニルエステル (分岐飽和 C = 10) ・メタクリル酸を主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	5.0	5.0	5.0	-	5.0	5.0	エチレングリコール及び/又はプロピレングリコールの重合体 (エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。) の合計が全体の50%以上であること。
追433	エトキシ化処理されたアクリル酸 2-エチルヘキシル・メタクリル酸・メタクリル酸メチルを主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	2.0	-	-	-	2.0	-	エチレングリコール及び/又はプロピレングリコールの重合体 (エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。) の合計が全体の50%以上であること。
追436	アジピン酸及びモンタンワックス脂肪酸とトリメチロールプロパンのエステル (分子量1000未満)	1.0	-	-	-	1.0	-	
追438	プロポキシ化処理されたグリセロール・二量化処理された脂肪酸 (不飽和 C = 18) を主な構成成分とする重合体 (分子量1000以上)	2.1	2.1	2.1	-	2.1	2.1	エチレングリコール及び/又はプロピレングリコールの重合体 (エチレンオキシド又はプロピレンオキシドの付加数は4以上に限る。) の合計が全体の50%以上であること。
追441	トリフロ酢酸	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
追442	N, N-ジメチル-シクロヘキシルアミン	0.20	0.20	0.20	-	0.20	0.20	
追443	N-エチル-2-アミノエタノール	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
追444	N, N, N', N'-テトラメチル-チウラムジスルフィド	-	-	0.10	-	0.10	0.10	
追445	酢酸のリチウム塩	-	-	0.10	-	0.10	0.10	
追446	マレイン酸モノエチル	2.0	2.0	2.0	-	2.0	2.0	
追447	trans-アコニット酸	-	-	1.0	-	1.0	1.0	
追448	亜リン酸ジフェニル	-	-	0.10	-	0.10	0.10	
追449	4-tert-ブチル安息香酸の亜鉛塩	-	-	-	0.50	-	-	
追450	tert-ブチルホスホン酸のカルシウム塩	-	0.15	-	-	0.15	0.15	
追451	亜リン酸ジアルキルフェニル (分岐 C = 10)	-	-	2.0	-	2.0	2.0	

備考

表中「材質区分別使用制限」の欄は、次に定めるとおりとする。

- ① 「-」は、表中の原材料が、第1表(1)及び(2)の表中の対応する合成樹脂区分欄に示す基ポリマーを使用して製造される器具又は容器包装に対して使用不可であることを示す。
- ② 「\*」は、表中の物質が、第1表中の対応する材質区分欄に示す物質に対して、目的とする特性を発揮する最少量として、合成樹脂を設計する際に事業者の責任で設定する使用量とするものを示す。